

禁電子式複写

喜多源内編輯

第二卷

德嶋縣布達類聚

二書堂出版

C2
1113
95-04

102819

布達類聚索引

郡制

明治十
二年乙
卯年
四月
正



第一号	八年五月五日	三好郡三小区五小区組合村變更	一	丁
第二号	九年九月二十七日	香川縣再置二付區區畫變更	一	丁
子甲第五十二号	九年十二月十五日	土阿兩國區名肩書	〇	丁
甲第八号	十年五月二十一日	土佐國第九大区四五小区組合村變更	〇	丁
第一百六十七号	十年十二月六日	區畫ヲ廢シ郡制並郡役所位置	二	丁
第一百七十八号	十年十二月十四日	郡制實施ニ附戸長配置記列	二	丁
乙第二百五十六号	十年十二月十九日	郡制實施ニ付區戸長引繼事務取扱心得	三	丁
甲第二百八十六号	十年十二月廿二日	鑑札額并門戸標札等區名アルモ	三	丁
乙第九十一号	十年十二月廿四日	ノ改正方	三	丁
甲第二百九十一号	十年十二月廿四日	郡役所開廳事務取扱期日	三	丁
乙第二百六十七号	十年十二月廿九日	一村或ハ數村ヲ限リ專務申附有	三	丁



目

明治十二年乙卯四月二十九日
 明治十三年乙卯五月八日
 明治十四年乙卯五月八日
 明治十五年乙卯五月八日
 明治十六年乙卯五月八日
 明治十七年乙卯五月八日
 明治十八年乙卯五月八日
 明治十九年乙卯五月八日
 明治二十年乙卯五月八日
 明治二十一年乙卯五月八日
 明治二十二年乙卯五月八日
 明治二十三年乙卯五月八日
 明治二十四年乙卯五月八日
 明治二十五年乙卯五月八日
 明治二十六年乙卯五月八日
 明治二十七年乙卯五月八日
 明治二十八年乙卯五月八日
 明治二十九年乙卯五月八日
 明治三十年乙卯五月八日
 明治三十一年乙卯五月八日
 明治三十二年乙卯五月八日
 明治三十三年乙卯五月八日
 明治三十四年乙卯五月八日
 明治三十五年乙卯五月八日
 明治三十六年乙卯五月八日
 明治三十七年乙卯五月八日
 明治三十八年乙卯五月八日
 明治三十九年乙卯五月八日
 明治四十年乙卯五月八日
 明治四十一年乙卯五月八日
 明治四十二年乙卯五月八日
 明治四十三年乙卯五月八日
 明治四十四年乙卯五月八日
 明治四十五年乙卯五月八日
 明治四十六年乙卯五月八日
 明治四十七年乙卯五月八日
 明治四十八年乙卯五月八日
 明治四十九年乙卯五月八日
 明治五十年乙卯五月八日
 明治五十一年乙卯五月八日
 明治五十二年乙卯五月八日
 明治五十三年乙卯五月八日
 明治五十四年乙卯五月八日
 明治五十五年乙卯五月八日
 明治五十六年乙卯五月八日
 明治五十七年乙卯五月八日
 明治五十八年乙卯五月八日
 明治五十九年乙卯五月八日
 明治六十年乙卯五月八日
 明治六十一年乙卯五月八日
 明治六十二年乙卯五月八日
 明治六十三年乙卯五月八日
 明治六十四年乙卯五月八日
 明治六十五年乙卯五月八日
 明治六十六年乙卯五月八日
 明治六十七年乙卯五月八日
 明治六十八年乙卯五月八日
 明治六十九年乙卯五月八日
 明治七十年乙卯五月八日
 明治七十一年乙卯五月八日
 明治七十二年乙卯五月八日
 明治七十三年乙卯五月八日
 明治七十四年乙卯五月八日
 明治七十五年乙卯五月八日
 明治七十六年乙卯五月八日
 明治七十七年乙卯五月八日
 明治七十八年乙卯五月八日
 明治七十九年乙卯五月八日
 明治八十年乙卯五月八日
 明治八十一年乙卯五月八日
 明治八十二年乙卯五月八日
 明治八十三年乙卯五月八日
 明治八十四年乙卯五月八日
 明治八十五年乙卯五月八日
 明治八十六年乙卯五月八日
 明治八十七年乙卯五月八日
 明治八十八年乙卯五月八日
 明治八十九年乙卯五月八日
 明治九十年乙卯五月八日
 明治九十一年乙卯五月八日
 明治九十二年乙卯五月八日
 明治九十三年乙卯五月八日
 明治九十四年乙卯五月八日
 明治九十五年乙卯五月八日
 明治九十六年乙卯五月八日
 明治九十七年乙卯五月八日
 明治九十八年乙卯五月八日
 明治九十九年乙卯五月八日
 明治一百年乙卯五月八日

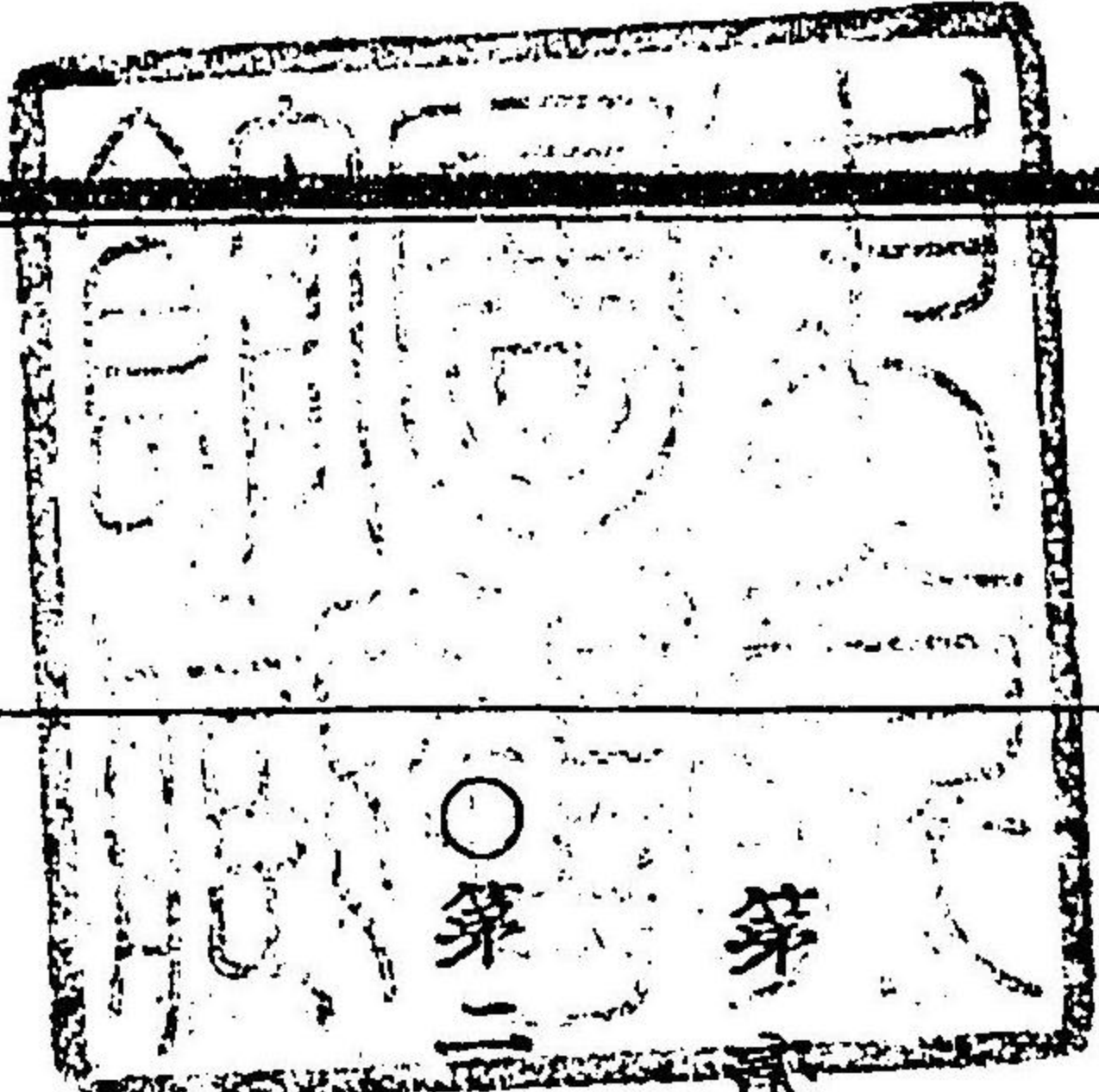
乙第十四号 十二年一月四日 之戸長心得
 郡役所例規ヲ定ム 四丁
 郡長事務取扱手續及附録ヲ定ム 三十七丁
 名東板野郡界村管理方 〇
 郡長委任條件中心得 三百十三丁
 郡長委任條件中更正增加 〇
 郡長事務取扱手續中削除 三百十四丁
 郡長委任條件中更正增加 〇
 郡役所事務取扱手續中更正 〇
 郡長委任條件中増補 〇
 名東板野界村ノ義二附兩郡長心得方 〇
 浦後場設置方 〇
 郡長委任條件中削除 三百十四丁
 郡役所事務取扱手續中増減改正 三百十六丁

乙第二百八十二号 同年四月二十六日 義二附爾後心得方
 郡役所事務取扱手續附録中追加 三百十六丁
 乙第三百十号 同年五月十日 各府縣郡區役所名稱位置
 郡長委任條件中心得方増補 三百十八丁
 乙第四百十五号 同年七月七日 郡役所例規中改正増加
 郡長委任條件中削除 三百十九丁
 乙第四百二十九号 同年七月十七日 郡長委任條件中追加
 郡長委任條件中追加 三百十七丁
 乙第四百三十四号 同年七月二十三日 郡役所例規中改正
 郡長委任條件追加 三百十七丁
 乙第五百零八号 同年十月八日 郡役所事務取扱
 乙第五百四十一号 同年十一月十四日 〇
 乙第五百七十七号 同年十二月十日 三百十九丁

目

三

持16
708



徳島縣布達類聚卷之二

編輯 喜多源内

第貳類

郡制

○第三百三十三號

明治八年九月廿七日

阿波淡路國

各區

區長
戶長

今般名東縣分割香川縣再置被仰付候ニ付讚岐國區畫ノ幾十三
大區ヨリ廿四大區ニ候處自今十三大區ヲ第一大區トシ順次引
直シ第十二大區ニ改定候條爲心得此旨相達候事
子ノ甲第百五十二號

明治九年十二月十五日

郡

目

當今同管内ニシテ阿波土佐兩國大小區号而立ニ付今後都テ諸紙面肩書區名ノ上普ク左之通國名記載可致此旨布達候事

高知縣下土佐國阿波國何大區何小區云々

○甲第百六十七號 明治十一年十二月六日

土兩國一級へ

本年第十七號公布ニ基キ本年十二月限リ從來ノ區畫ヲ廢シ各郡編制及郡役所位置左之通相定候條此旨布達候事
但戶長ハ廢職ノ限ニ非ス

(郡名並郡役所位置略ス)

○甲第百七十八號 明治十一年十二月十四日

土兩國一級へ

明治十二年
十二月十一
日乙第百
四十二号ヲ
以テ改正ス

今般甲第百六十七號布達之通明治十二年一月ヨリ郡制實施ニ付戶長配置ノ義別冊記別ノ通相定候條此旨爲心得布達候事
(別冊略ス)

○乙第百五十六號 明治十一年十二月十九日

土兩國區戶長へ

明治十二年一月ヨリ郡制實施ニ付其際引繼事務取扱規則別紙之通相定候條此旨相達候事

(引繼事務取扱規則略ス)

○甲第百八十六號 明治十一年十二月廿二日

土兩國一級へ

今般甲第百六十七号布達ノ通從前ノ區畫ヲ廢候就テハ爾後諸鑑札類並ニ門戶標札等總テ區名アル者ハ追テ何分ノ布達ニ及候迄其儘相用可申此旨布達候事

○甲第百九十一號 明治十一年十二月廿四日

土兩國一級へ

今般甲第百六十七号布達ノ通設立スル所ノ各郡役所ハ采明治十二年一月四日ヨリ開廳事務取扱候條此旨布達候事

○乙第百六十七號 明治十一年十二月廿九日

明治十三年
六月乙第七
十七号ヲ以
テ廢ス

本年甲第二百七十八号布達記別聯合町村内ニ於テ從來一村或ハ數村ヲ限リ專務申付有之向ハ明治十二年一月ヨリ其聯合町村一級事務擔當可致此旨相達候事

○乙第十四號

明治十二年一月四日

郡 役 所

郡役所規程列冊之通相定候條此旨相達候事

○郡役所規程

郡役所ノ事務タル職制ノ己ニ遵據スヘキアリト雖モ日常其事ヲ提掌スル順序ヲ正フシ辨理一途ニ出テ錯雜ナカラシメサル可ヲス故ニ其規程ヲ編製シ各章款ニ分テ順序ヲ明示ス各係分掌條目ニ始リ諸用紙雜形ニ畢ル其目左ノ如シ

目 次

○廳中分課 ○職務心得 ○宿直心得 ○非常心得 ○文書其他收受心得 ○文書辨理心得 ○文書記録心得 ○文書々式 ○進達文書檢印式 ○諸記簿記載式 ○諸用紙雜形

第一章 廳中分課

第一條 廳中ノ事務分テ左ノ三掛トス

但受付記録ノ如キ自ラ事務ノ區域アルモノハ郡長ニ於テ適宜分擔ヲ命スヘシ

○庶務掛 布告布達ノ配置人民諸願届受付進達並社寺戶籍徵兵勸業學務警保衛生記録往後地理土木其他一切ノ庶務ヲ掌ル

○收稅掛 國稅地方稅上納金等ノ徵收及不納者所分船車其他諸營業等ニ關ル事ヲ掌ル

○司計掛 經費金ノ出納及勘定並下渡金ノ取扱用度ノ事ヲ掌ル

第二章 職務心得

第一條 郡長ハ書記以下ヲ指揮監督シ諸般ノ事務ヲ分擔セシム

第二條 郡長不在時又ハ事故アルハ書記ノ内高等ノ者ヲシ

明治十二年
七月十七日
乙第四百廿
九号ヲ以テ
學務係ヲ置
ク

テ代理セシム

第三條 係中ノ事務ハ其係高等ノ書記ニ於テ總理擔保ノ責任
ヲ負トス

第四條 書記以下其分擔スル所ノ事務ヲ定規ニ隨ヒ辨理調整
シ淹滞ナカラシムヘシ

第五條 昇廳ハ午前九時退廳ハ午後三時トス
但時季ニヨリ本條ノ期ヲ伸縮スル事アルヘシ

第六條 各員勤怠簿ハ郡長ノ机上ニ備置クヘシ

第七條 毎日出勤スレハ必ス勤怠簿ニ捺印シ而後事務ニ就ク
ヘシ

第八條 休暇ノ日出勤スルルハ宿直吏員ニ通告スヘシ

第九條 病氣若クハ事故アリ出勤スルヲ得サル時ハ午前十時
迄ニ其事由ヲ届出ヲヘシ

第十條 用度品例規アルモノハ証書ヲ以受取ヘシ

第十一條 緊要ノ簿書ハ常々別筐ニ収メ非常ノ備ヲナシ置ク
ヘシ

ヘシ

第十二條 他へ出張ノ中ハ日記ヲ製シ日々取扱フ所ノ事ノ概
略ヲ記録シ歸着ノ節郡長へ差出スヘシ

第三章 宿直心得

第一條 書記ハ順番ヲ以一名ヲ、宿直ヲナスヘシ

但他ヨリ歸着及ヒ新任之者ハ其翌日ヨリ一日ヲ經テ順番
ニ當ル中ハ宿直スルモノトス

第二條 平常宿直ハ本日午後三時ヨリ翌日午前第九時ニ至ル
休暇宿直ハ本日午前第九時ヨリ翌日午前第九時ニ至ル

但土曜日等正午十二時退出ノ日ハ其時限ヨリスヘシ

第三條 宿直吏員ハ郵送ノ公用物ヲ收受シ一々之ヲ收受簿ニ
列記シ翌朝受付主任者へ交付スヘシ

但翌日休暇ナレハ更代之者へ引渡スヘシ

第四條 收受スル所ノ公用物至急ヲ要スヘキ分ハ直ニ配達セ
シメ其事ヲ收受簿へ記載シ置クヘシ

第五條 凡ソ宿直中須知セシ侍々ハ其事由ヲ宿直簿ニ登記シ
主任者ハ申繼クヘキ事ヲハ翌朝無遺漏其次第ヲナスヘシ
第六條 宿直ノ翌日ハ十二時後休職ヲ賜フト雖モ事務ノ都合
ニ依リ滞動セヘシ

第七條 宿直吏員ハ時々廳中各處ヲ巡視シ火ノ元ハ固ヨリ取
締方テ事ヲ注意スヘシ

第八條 但夫風暴雨等ハ時々殊受ニ注意巡視ヲ怠ルヘカラス
宿直吏員病氣又ハ事故ヲレハ同僚ニ托テテ代動セシ

第九條 宿直吏員ハ役所門ノ鍵ノ監守ヲ翌日後番ニ引渡スヘ
シ

但夜中出入ノ人名宿直簿ニ記載シ置クヘシ

第四章 非常心得

第一條 役所々在テ町村近傍等出火ト由テ吏員一統出頭シ機
所内ノ記録等一切必要ノモノヲ第一ニ持退クヘシ

但速ニ警察署又ハ分署へ通知スヘシ

第二條 宿直吏員ハ夜間ハ直ニ廳門ヲ閉キ提灯ヲ點シテ取締
ヲ嚴ニスヘシ

第五章 文書其他收受心得

第一條 凡ソ戸長及人民ヨリ差出ス所ノ文書ハ先其貫籍身分
住所年月日押印ノ有無等ヲ檢シ之ヲ領收シ其文書ノ要旨及
ヒ身分住所姓名受付ノ年月日番號ヲ收受簿ニ登記シ其番号

月日ヲ本書罫外ノ肩ニ記シ

照應ニ進達スルモノハ本書罫外下部へ番号月日ヲ記ス
ノ印ヲ捺シ之ヲ各主務ノ吏員ニ送致シ其捺印ヲ收受簿番號
ノ下へ徴シ領送ノ畢ルヲ証スヘシ

但願同届へ金員其他ノ物品ヲ添タルモノハ何々幾箇添ト
收受簿へ腹書スヘシ

第二條 前ノ收受簿ハ(願)(伺)(届)(建言)(金員物品)ノ五種
トシ各係ニ分ツモノトス

但願伺届建言等ハ縣廳へ進達スルモノト部長ノ所分ニ關ルモノト分テ二部トナス詳其處分ニ関
ル分ハ其收受番号簿中部分左ノ如シ

甲 願 乙 伺 丙 届 丁 建白

第三條 金員物品等ヲ收受スル中ハ其添書ヲ徴シ金員物品収
受簿ニ登記シ各主務員へ頒送シ領收証ヲ付スヘキモノハ主
任へ帶同シ領收書ヲ交付シ其事ヲ收受簿へ記入スヘシ

但願面ニ添フタルモノハ此簿中へ入ラサルモノトス

第四條 縣廳及ヒ他ノ郡廳ヨリ送付シ来ル公用文書ハ廳名姓
名等ヲ收受簿へ記入シ記録へ送付シ証印ヲ徴スヘシ

第五條 前條收受簿ハ(布告達)(新聞類)(縣廳公文)(各郡役
役公文)ノ四種トシ各係ニ分ツモノトス

第六條 文書等ノ午前ニ来ルモノ及ヒ前夜ノ宿直ニ於テ受ル
モノハ午後一時以前之ヲ頒送シ爾後ニ来ルモノハ翌日午前
十時以前ニ頒送スヘシ

第七條 使達或ハ本人持来ルモノ其事急ヲ要シ本人留置キタ

ル中ハ該書へ(至急爲待置)ノ印ヲ捺シ頒送スヘシ待留スル
一時間ヲ過キ猶主任ノ報道ナキ中ハ促問シ其故ヲ本人ニ
通シ空シク留待セシムヘカラス其事急ヲ要セサルカ或ハ主
任ニ於テ直チニ答辨ヲ付セサルモノハ落手ノ旨ヲ傳ヘテ之
ヲ歸ラシムヘシ

第八條 事ノ急ヲ要スルモノハ文書へ(至急)ノ印ヲ捺シ猶上
部へ紅色紙ヲ貼付シ直ニ主任へ頒送スヘシ

第九條 主務達ヒニテ還戻轉送ノ中ハ收受簿へ何月日再送ト
朱書シテ送附スヘシ

第十條 凡ソ縣廳及ヒ各郡廳或ハ人民願伺等申答申牒回答指
令ヲ要スルモノハ收受簿ニ就キテ之ヲ調査シ頒送ノ日ヨリ
三日ヲ過キ猶其運ヒナキモノハ之ヲ促問シ大凡完結ノ期日
ヲ定メシメ促問録ヲ製シ日々郡長ノ檢閲ヲ受クヘシ促問再
三ニ及フモノハ第何回ト促問録ノ上部ニ朱書スヘシ
但縣廳へ進達スルモノハ二日トス

第六章 文書辦理心得

第一條 凡ソ(受付)(記録)ヨリ領送シ来ル文書其主任之ヲ受ケ收受簿ニ捺印スヘシ

但文書主務相違ノ中ハ必ス受附ヘ還附スヘシ甲係ヨリ乙係ヘ轉致スルヲ得ス

第二條 配附ヲ受ケタル文書ハ其要旨及口往復スル所ノ廳名姓名ヲ廻議番子簿ニ登記シ後其答案處分案ヲ作り

縣廳進達ノ願何層添書 姓名ヲ廻議番子簿ニ登記シ後其答案處分案ヲ作り

ヲ要セサルモノハ捺印迄ニ止ルモノトス 番号ヲ照記シ同僚ヘ協議シ捺印済ノ上之ヲ

第三條 郡長判決ノ後ハ主任之ヲ受ケ廻議簿ニ附シ之ヲ記録ヘ送附シ廻議簿中ヘ受取ノ捺印ヲ徴スヘシ

第四條 諸達 布告布達等ハ除ク 縣廳ノ指令各郡廳ノ往復書類其次第二

隨ヒ辦理ノ後ハ之ヲ記録ヘ送付スヘシ縣廳ノ指令モノハ記録ヨリ回示スレハ點閱ノ後遅延ナク記録ヘ返還スヘシ

第五條 文書領受ノ日ヨリ辦理ノ間ヲ三日トナスト雖モ其急ヲ要スルモノハ此限ニアラス

但縣廳ヘ進達ノモノハ二日トス

第六條 凡ソ至急ヲ要スルモノハ廻議文書之上端ニ紅色紙ヲ貼附シ尋常文書ト別異スヘシ

第七條 焼印捺印鑑札附與等ニ係ルモノハ總テ主務ニ於テシ記録ニ附セサルモノトス

第八條 凡ソ事ノ他係ノ關係アルモノハ都テ其係名ヲ掲ケテ之ヲ回示シ意見及ヒ捺印ヲ徴ス合議ノ係ハ點捺押印之上必ス其主任ヘ還附スヘシ直ニ郡長ニ出スヲ得ス

第九條 合議文書其結末ヲ知ラシメ要スル中ハ其係名ノ上ニ(要再回)ノ印ヲ捺ス立案者ハ之ヲ認メ廻送ス其係ニ於テ

ハ一覽シ果レハ再回印ノ肩ニ捺印シテ還戻スヘシ

明治十二年
十月八日乙
第五百八号
ヲ以テ第十
一條ヲ改正
ス

第十條 合議書ニ對シ意見アル中附箋ヲ爲スヲ得ス必ス副紙ニ記スヘシ

但他係ヨリノ合議書ニ意見アル中モ本條ニ準シ本議ノ餘白又ハ副紙ニ意見ヲ詳記スヘシ

第十一條 凡上申下達指令等ノ文書ハ郡長ノ名ヲ署スルヲ以テ例ニナスト雖モ若シ其事一時ノ調査諮問等ニ係ルモノハ郡廳各係ノ名ヲ以テスルヲ得

第十二條 凡答書ニ係ルモノハ必ス朱書ヲ附スヘシ

第十五條 郡長ノ指令ニ係ル願同等ハ扣書ノ餘白ニ指令案ヲ附スルモノトス

但事繁雜ニシテ意見ヲ詳記スヘキモノハ起案用紙ヲ用ユルヲアルヘシ

第十四條 受付ノ送付スル文書ハ封緘ヲ施サ、ルヲ以テ例トス

但事機密ニ涉ルモノハ此限ニアラス

第十五條 受付へ送付スル文書ハ正午十二時限リトス

但至急事件ハ此限ニアラス

第十六條 召出狀ハ主任ニ於テ書記シ受付ニ附スルモノト雖モ郵便端書ヲ以テスルモノハ召出帳ヲ製シ置キ之ニ住姓姓名及ヒ何々ニ付月日時ニ出頭ト登記シ受付へ廻シ仕出シ濟ノ印ヲ徴スヘシ

但戸長等職務アルモノヲ呼出ハ必ス郡長ノ伺濟ノ上タルヘシ

第七章 文書記録心得

第一條 凡ソ各係ヨリ送致シ来ル上申下達往復指令等ノ文書

ヲ收受シ廻議簿ニ受取ノ印ヲ捺シ淨書校合シ類ニ從ヒ概表

ニ要旨 應名 應名 姓名等ヲ摘載シ番号ハ本紙原按共ニ照記シ郡長

ノ印ヲ受クヘシ 郡長添書ヲ要セスヨテ縣廳へ進達スル願伺届等己ニ郡長檢印濟ノ分ハ更ニ郡長ニ出サ、ルモノトス

明治十三年
一月廿九日
乙第二十八
号ヲ以第三
條ヲ訂正ス

第二條 前條概表ハ(縣廳上中文書) 郡長伺願届等ヲ云人民ノ願伺届
 入(縣廳進達願伺届) 人民ノ願伺 届等ヲ云 (各廳送達文書)(人民願伺届
 指令) 郡長限リノ (下達文書) 戸長ト人民ノ五種トス
 指令ヲ云
 第三條 凡ソ縣廳へ出ス文書郡長ノ伺願ハ正副上申届添書ハ
 一通トス
 第四條 縣廳へ進達スル文書ハ一纏ニシテ封緘或ハ帶封披キ
 封ニナシ受付へ廻送シ領收ノ捺印ヲ徴スヘシ
 但親展ヲ要スルモノハ宛名等明記シ親展ノ字ヲ書シ封緘
 スルモノトス
 第五條 前條ノ手續ヲ畢レハ原書ニ年月日(淨書濟)(達濟)ヲ
 記シ其主任ノ印ヲ捺シ類ニ從ヒ編纂スヘシ
 第六條 布告達類ハ各係へ分配シ郡廳備ノ分ハ類ニ從ヒ索引
 ヲ作り編綴スヘシ

第七條 縣廳ノ指令書 郡長ノ伺ニ係ルモノヲ云 ハ受付ヨリ領受スレハ指令
 概表へ登記シ番号ヲ附シ郡長へ出シ郡長檢閱ノ上各係主任
 へ閱覽セシメ扱濟ノ上類ニ從ヒ之ヲ編綴スヘシ
 但原按及進達概表へ其記シヲナスヘシ
 第八條 人民へ下付スヘキ縣廳指令書ハ受付ヨリ收受スレハ
 一纏ニシテ郡長へ出シ郡長檢閱ノ上各係主任へ一覽セシメ
 最初進達スル片ノ概表へ指令ノ事ヲ記入シ直ニ之ヲ受付へ
 回シ下付スルモノトス
 第九條 郡廳日記ヲ製スルニ付其記載スヘキ要件左ノ如シ
 晴 雨 寒 暖 吏員拜命 非常
 右ノ外他ノ記録部内ニ載セ難キ雜事ニ係ルモノ
 第十條 毎日勤怠簿ヲ點檢シ所勞不參届書ハ之ヲ綴リ置キ甲
 月ヲ畢レハ參不參ヲ記入シ年末ニ至リ勤怠調帳ノ數シ其度
 數ヲ記シ縣廳へ届出ルモノトス

明治十三年
二月十二日
乙第四十一
号ヲ以テ第
十二條ヲ増
加ス

郡

十八

第十一條 年々編製スル所ノ諸記録ハ翌年一月中ヲ限リ目錄
縣廳へ届出ルモノトス

第八章 文書其他送達並其費用仕拂心得

第一條 凡ソ他へ發出スル所ノ公用物ハ宛所件名ノ封書ハ宛所ヲ
封書ハ宛所ヲ

送達簿ニ記載スヘシ

但指令書ハ第三條ノ手續ナルヲ以テ更ニ送達簿ニ記スル
ニ不及

第二條 大凡文書其他ヲ送達スルハ送達證ヲ付スルモノトス

第三條 直ニ本人へ渡スモノハ其捺印ヲ送達簿ニ徴シ落手ノ

証ヲナスヘシ

第四條 諸指令書ハ最初收受セシ簿冊ヲ點檢シ指令濟何月日

送達ノ印ヲ捺スヘシ

第五條 凡送達ノ文書ハ午前十一時迄ニ来ルモノハ其日ニ送

達必ス翌日ニ涉ルヲ得ス其後ニ来ルモノハ翌日送達スヘシ

但至急ノ事件ハ午前十一時後ニ来ルモノト雖モ此限リニ

アラス

第六條 郵送ニ係ル文書ハ都テ一個毎ニ重量ヲ權シ郵便規則

ニ準シ郵便切手ヲ點付シ郵便稅仕拂簿ニ宛所差出シ所及ヒ

目方稅額書留別配達列仕立等ヲ登記シ差出スヘシ

但書留郵便ニ係ルモノハ書留文書交付簿ヲ製シ宛所差出

シ所ヲ記載シ郵便局ノ受取証印ヲ徴スヘシ

第七條 直人ヲ以テ送達スルモノハ通牒ヲ製シ個數量目發出

時限ヲ記載シ之ヲ其直人へ下付シ送り向キノ諸取證印ヲ徴

サシメ持歸ラシムルモノトス

第八條 直人賃ハ里程賃金ノ額ヲ檢査シ司計係ヨリ請取本人

へ下附スヘシ

第九條 前條費用ハ前月分翌月五日迄ニ勘定仕拂ヲナスヘシ

第九章 文書々式

第一款 進達往復文書式

第一條 凡ソ縣廳ニ進達スル所ノ文書ハ左ノ例ニヨルヘシ

郡

十九

但各郡廳往後下達文書モ之レニ準スヘシ

第何號記録
番号

何々ノ儀(願(伺(上申(届)

何、、、、、、、、、候也

年月日

郡長名印

縣令宛

第二條 上申下達往後文書結文例左ノ如シ

○縣廳

相伺候也

及御届候也

及進達候也

及上申候也

御指令有之度候也

○縣廳各課係及各郡廳

郡役所
割印

書面何々候章

年月日

郡長姓名印

第四條 指令結文例左ノ如シ

聞届候事

聞置候事

可爲伺ノ通事

難聞届候事

難聞置候事

可相心得候事

第二條 指令下達文書式

第三條 指令文ハ左ノ文体ヲ以テ文書ノ餘白ヘ朱書スヘシ

第何号記録
番号

御報有之度候也
及御照會候也
及御問合候也

及御回答候也
致承知候也
申進候也

第一條 收受簿記載方左ノ如シ

年月日指	番号○	應人名	件	名
令達濟				

第二條 受付文書番号等記載方左ノ如シ

願伺届

郡長處分ニ係ルモノ

縣廳へ進達スルモノ

甲何、、号
年月日受付

○受付

々々々号
年月日受付

○受付

至急

爲待置

何々願(伺)届

何々々々々々

布告達書籍類

年月日受付

何々

何々

何々

第一條

第十章 上申下達指令起按書式
上申下達接起草ノ例左ノ如シ

番号	年月日	年月日	送達書濟
郡長○	廻議	何係○○	何係○○
番号	主務	何係○○ <small>同係協議</small>	立案何某○

第二條

指令起按例左ノ如シ

何、、、件

何、、、、

、、、、

何、、、、

何、、、

年 月 日

何 某 ○

郡長某宛

書面何々候事

郡長

○

右 崇議

○

立 奏 者

○

合議 何係 ○ ○

（ スト ）

但シ何々ニ付本案ヲ立ル云々（其見込ヲ記セシテ職ル通幣ノ事ハ記セサルモノ

第十二章 進達文書檢印式

第一條 入氏願何届縣廳へ進達スル文書郡長ノ添書ヲナサスシテ檢印ノミニ止ルモノ其檢印例左ノ如

記録 号

何々号 年月日差立

○ 記録

何々号 年月日交付

○ 交付

何々願 ○

郡長

書 ○

記 ○

第五條 上申下達指令原按へ記録番号淨書仕出シ記入例左ノ如シ

記録番号	仕出シノ日	年月日	淨書 送達	淨書人ノ印
番号	年月日	年月日	○	仕出人ノ印

第六條 郵便稅表記載例左ノ如シ

年月日	稅額	項目	方別	仕立	宛所	差出所	郵便物種類
、	、	、	、	、	、	、	、
、	、	、	、	、	、	、	、
、	、	、	、	、	、	、	、
、	、	、	、	、	、	、	、
、	、	、	、	、	、	、	、
、	、	、	、	、	、	、	、
、	、	、	、	、	、	、	、
、	、	、	、	、	、	、	、
、	、	、	、	、	、	、	、

第七條

直人賃金記載例左ノ如シ

年月日	金額	里程	一里賃金	宛所	差出所	公用物	種類
、	、	、	、	、	、	、	、
、	、	、	、	、	、	、	、
、	、	、	、	、	、	、	、
、	、	、	、	、	、	、	、
、	、	、	、	、	、	、	、
、	、	、	、	、	、	、	、
、	、	、	、	、	、	、	、
、	、	、	、	、	、	、	、
、	、	、	、	、	、	、	、

第十四章 諸用紙雜形

第一條 進達下達往復用紙左ノ如シ

美濃十三行罫紙

但廳中用紙ノ義ハ其便宜ニ任ス以下準之

第二條 諸起按用紙左ノ如シ

用紙下三出ス

第三條 收受往復進達下達指令表用紙左ノ如シ

同上

明治十三年
五月十二日
乙第三十四
号ヲ以用紙
難形改正

- 第四條 布告達索引用紙左ノ如シ
- 同上
- 第五條 廻議番号簿用紙左ノ如シ
- 同上
- 第六條 郵便稅表用紙左ノ如シ
- 同上
- 第七條 送達證用紙左ノ如シ
- 同上

第二條

第号	年月日	年月日	送達書
第号	年月日	年月日	送達書
部長	主務	係	立
廻議	係	係	送達書

第三條 紙用條

用 條 五 第 紙 用

			番 号		
			件		
			名		
			受 取 月 日		
			仕 出 月 日		

新

三十五

用 紙 第 四 條

新

三十五

事務取扱手續書

第一 徵稅並地方稅徵收及不納者處分ノ事

第一節 凡ソ徵稅ハ各種ノ納額ヲ收納スル以下數節ニ掲載スル處ノ各種金額徵收期限後（時々徵收スルノ金額ハ翌月）十日以内其種類ヲ區別シ縣廳ヘ納付スヘシ

第二節 國稅地方稅其他共毎日郡役所ヘ收入ノ金員ハ各其收入簿ニ照シ郡長ノ領收證ヲ交付シ各種一日ノ小計（收入簿又ハ日計簿）金員ヲ受拂日計簿ニ登錄シ郡長捺印シテ遠算ナキヲ要スヘシ

第三節 國稅地方稅其他收入スル處ノ金圓ハ縣令ヨリ命令シタル爲換方各群ヘ出張可致ニ付右爲換假規則ニ照準預ケ方ヲナスヘシ

第四節 各郡徵收金ノ多寡ヲ計リ豫テ其爲替抵當ノ額ヲ定メ縣廳ヨリ可相達ニ附其爲換金ハ抵當額ヲ超ユヘカラス且收入ノ税金爲換證書ヲ以テ縣廳ニ納付シタリヒ其抵當滿額ニ

際シテハ縣令ノ領收證書ヲ得ルニアラサレハ後ト爲換ヲナスヘカラス

第五節 徵收金前節縣令ノ領收證書ヲ得サル中其抵當ニ過超スル所ノ徵收金ハ日々之ヲ爲換方ヨリ郡役所ニ納メンメ縣廳ヘ納付スヘシ

第六節 現金廳納ノ節ハ其金員縣廳ヘ送納済迄ハ總テ郡役所ノ監守ニ屬スヘキモノニ附書記ヲシテ送納セシムヘシ但本文ノ場合ニ於テハ必ス警察署又ハ分署ニ通牒シ巡查ヲシテ護送セシムルモノトス

第七節 阿波國ニ係ル徵稅及收入金ハ總テ本條ニ照シ徳島出張所ニ上納スヘシ

第八節 郡村地租ハ第一期ヨリ第三期迄第四期ヨリ第六期迄兩度ニ區分シ期限前縣廳ヨリ收入簿ヲ配付スルニ附郡役所ニ於テ每期限之ヲ收入スヘシ但市街地稅ハ其年七月翌年一月兩期ニ其五分宛ヲ收入

地券

第九節 地租金ハ其郡長毎期日迄ノ納金額既納未納ノ區別シ
 期限後日數二十日以内縣廳へ報告スヘシ

第十節 地租金毎期勘定届ハ部内限納金額ノ内時々縣廳納領
 收證ノ金員ヲ計算シテ之ヲ登記シ及ヒ公費處分ニ付官ノ損
 失ニ歸スヘキ金員アル中ハ其金員及ヒ事由ヲ記載シ以テ勘
 定決算ヲナシ郡長ノ印ヲ捺シ期限後日數五十日以内之ヲ縣
 廳へ進達スヘシ尤其一期内時々上納金ノ領收証ハ通計ヲ附
 シ勘定届ニ照合シ之ヲ郡役所ニ保存スヘシ

第十一節 地租金皆納勘定ハ毎年市街ハ三月十五日限村落ハ
 六月十五日限勘定帳二冊ヲ製シ縣廳へ進達主務課ノ検査ヲ
 受ケ勘定済ノ證印ヲ受クヘシ

第十二節 地券証印稅ハ縣廳ヨリ送附スル所ノ任證書ニ因リ
 時々之ヲ徵收スヘシ

第十三節 前節地券証印稅ヲ納ムル者ハ其金員ヲ收入シテ領

明治十二年
 一月乙第七
 十四号ヲ以
 テ正誤ス

酒類賣樂度
 量衡板權銀
 行米會社

收證並新地券ノ交付スヘシ
 但水火盜難ニ罹リタル地券書換ハ式ノ如ク請書爲差出地
 券下渡シ請書ハ證印稅一同縣廳へ納附スヘシ

第十四節 前節收入金ハ其時々証印稅收入簿へ登記シ領收証
 ト割印シ受拂日計簿へ記入シテ受拂ヲナス等ハ他ノ徵稅同
 様ノ手續ヲナスヘシ

第十五節 左ニ記載スル所ノ各種ノ稅料ハ其免許ノ都度又ハ
 收入期限前縣廳ヨリ可相達ニ附稅金收入簿ニ記入等ハ外諸
 稅同様ノ手續ヲナシ稅金其他共成規ノ通收入スヘシ

- 一 新規酒類釀造營業稅
- 一 酒類釀造免許證札引換再渡手數料
- 一 酒類釀造稅
- 一 新規賣樂營業稅并證札料
- 一 賣樂營業證札引換再渡證札料
- 一 新規蒸氣船新規西洋形風帆船稅

印 罨 紙

- 一 蒸氣船并西洋形風帆船罨紙引換再渡手数料
- 一 度量衡稅
- 一 版權免許料
- 一 銀行稅
- 一 米會社稅

酒 類

煙 草
賣 藥
牛 馬
車 船

第十六節 証券印紙及烟草印紙訴訟用罪紙等ノ税金ヲ收入スルハ税金即納後納ノ區分シ即納ハ其時々收入シ後納ハ其月費捌高翌月十日以内収稅計算表ヲ差出サセ同時收入スヘシ

第十七節 酒類釀造營業稅ハ成規ノ通り毎年十月中免許罨紙檢査ノ上其一期ノ税金收入スヘシ

但酒類請賣新規營業稅ハ其時々收入スヘシ尤新規酒類釀造營業稅ハ第十五節ノ通りタルヘシ

第十八節 左ニ掲載スル諸稅ハ成規ノ通毎年前半從一月分年至六月分ハ一月三十一日限後半從七月分年至十二月分ハ七月三十一日限收入ス

鑑 札

但新規免許ハ其時々收入スヘシ尤新規賣藥營業稅ハ第五節ノ通りタルヘシ

- 一 煙草印小賣營業稅
- 一 賣藥營業稅
- 一 牛馬賣買免許罨紙稅
- 一 諸船稅
- 一 諸車稅

第十九節 左ニ掲載スル諸罨紙料及手数料等ハ其時々成規ノ料金收入スヘシ

- 一 賣藥行高新規罨紙料及引換再渡罨紙料
- 一 酒類請賣免許罨紙料引換再渡手数料
- 一 新規酒類行高罨紙料並同斷引換再渡罨紙料
- 一 煙草印小賣營業新規罨紙料下渡及引換再渡手数料

統 借 稅
繳 區 帳 表

- 一 煙草仕入出賣 鑑札料並同断引換再渡鑑札料
- 一 賣藥請賣營業鑑札料同断引換再渡鑑札料
- 一 牛馬賣買免許鑑札引換再渡手数料
- 一 銃獵免許狀再渡手数料
- 第二十節 銃獵稅ハ職獵ト遊獵トヲ區別シ免許狀下渡ノ節成規ノ税金收入スヘシ
- 第廿一節 鑛山借區稅ハ成規ノ通其抗物ノ品類ト抗區ノ坪數トニ應シ毎年一月十日限前一ヶ年分ノ税金ヲ收入スヘシ
- 第廿二節 前數節掲載スル所ノ諸稅ハ各左ノ區別ヲ以テ雜形ノ如ク稅帳又ハ稅表ヲ調製シ期限ノ通縣廳ヘ進達スヘシ
- 一 酒類 釀造諸稅 甲年十月ヨリノ分乙年十月十五日限
乙年九月ヨリノ分七月十五日限 七月ヨリノ分
六月ヨリノ分六月十五日限 十二月迄ノ分
- 一 諸印紙 罪紙稅ハ 六月ヨリノ分七月十五日限 七月ヨリノ分
翌年一月十五日限

地 方 稅

- 一 煙草卸 小賣營業稅 牛馬賣買免許鑑札稅 車稅 船稅ハ 前半年分
半年分ハ 翌年一月十五日限
- 一 賣藥營業稅 並ニ賣藥諸鑑札料ハ 其年七月ヨリノ分七月十
五日限
- 一 度量衡稅ハ 毎年七月收入ノ分八月十五日限
- 一 銀行及米會社稅ハ 毎年七月收入ノ分八月十五日限
- 一 銃獵稅ハ 其年七月ヨリ收入ノ分七月十五日限
翌年六月マテ
- 一 版權免許料ハ 其年七月ヨリ收入ノ分七月十五日限
翌年六月マテ
- 一 坑區稅ハ 毎年一月收入ノ分一月十五日限
- 一 第廿三節 地方稅ノ内營業稅雜種稅ハ 各其成規ノ通收入スヘ
シ
- 一 第廿四節 地方稅ノ内地租五分一以内及ヒ戸數割ハ 該年度賞

不納處分

途ノ豫算ヲ以テ縣廳ヨリ可相達ニ付部内各町村ニ賦課シ毎
期限成規ノ通徴収スヘシ

第廿五節 租税不納者アルトキハ明治十年第七十九号并同十
一年第三十四号公布及ヒ同十一年大藏省乙第七号達ニ照準
之レヲ處分スヘシ

第廿六節 前節租税不納者財産公賣所分ハ其財産取調ノ上地
所ハ字番号及別地價及公賣事由等ヲ標記シタル建札ヲナシ
他ノ財産ハ之ニ封印シ本人居宅門前或ハ戸外或ハ戸長門前及ヒ掲
示場等へ詳細掲示入札取集郵役所ニ於テ開札處分スヘシ

但掲示日數ハ二十日以内郡長適宜之ヲ定ムヘシ且掲示公
告ノ節其入札不當ト見認ムルハ取札中付サル旨ヲ記載
スヘシ

第廿七節 逃亡失踪又ハ死亡等ニシテ租税ヲ上納セサルハ
總テ其遺族親戚又ハ戸長等へ申達前節同様手續ヲ以て處分ス
ヘシ

第廿八節 地租金四年租稅納金アル
モノハ其年賦金トモヲ不納スル者ハ其地坊ヲ公

賣シ其他總テ不納スル所ノ租税種類ニ應シ成規ノ通財産ヲ
公賣シ萬一其上納スヘキ租税金ニ不足スル時ハ官損ニ歸ス
ヘキモノニ付庶限詳細取調其時々速ニ縣廳へ具狀スヘシ

第廿九節 租税不納者ノ財産公賣處分ノ手續ヲナシ地所ハ勿
論其他ノ財産ト雖モ不相當ノ入札ト見認ルトキハ再入札申
附尚不相當ナルヲアルカ又ハ入札人無之時ハ其事由ヲ詳記
シ其時々縣廳へ伺出ヘシ

第三十節 租税不納ニ附地所其他ノ財産共公賣處分ヲナセシ
モノハ每一ヶ月雛形ノ通公賣處分報告表ヲ製シ翌月十日以
内之ヲ縣廳へ進達スヘシ

第二 徵兵取調ノ事

第一節 徵兵ノ事務ハ本令及ヒ參考等ニ依リ年次應徵ノ者取
調ノ節精密透吟味成規ノ通徵兵免役ノ兩名簿ヲ製シ正副二

徵兵

通毎年十二月十日以内縣廳へ差出スヘシ但翌年廻シノ者モ
本文ニ同シ

第二節 常備兵及ヒ補充兵等免役願出ル中ハ事實取組ノ上直
ニ縣廳へ差出スヘシ

但書式アルモノハ之レニ準スヘシ

第三節 國民軍取調ハ本令及ヒ參考等ニ依リ其役所ニ備置人
員表ハ毎年一月十五日以内縣廳へ差出ヘシ

第四節 後備軍取扱ハ本令等ニ依ルヘシ但兵籍異動ニ関スル
件々ヲ始メ一切ノ願届書等ハ時々縣廳へ差出スヘシ

第五節 本條取扱中疑義ニ涉ルモノハ詳細ヲ具申シ指令ヲ俟
ツテ處分スヘキモノトス

第三 身代限財産取扱之事

第一節 身代限執行ヲ受ル者ノ財産處分ハ明治五年第百八十
七号及ヒ六年第百八十八号公布身代限處分規則ニ依リ取扱フ
ヘシ

身代限

遺 留 財 産

但雜費ノ時評價等履貫ノ義ハ明治九年司法省甲第五号布
達第十三條ヲ參看スヘシ

第三節 身代限執行ヲ受クル者アル中ハ諸税未納及ヒ貸下金
ノ有無ヲ調査シ疎漏ナキヲ要ス

第三節 本條ハ其員數毎年一月中報告スヘシ

第四 逃亡死亡絶家ノ財産處分ノ事

第一節 逃亡者ノ遺財ハ親族等ニ保管セシム親族ナキ中ハ其
町村戸長ニ保管セシメ本人歸來ノ後返付スルモノトス尤モ
負債償却處分ニ係ル中ハ裁判上ノ處分ニ任スヘシ

第二節 死亡絶家ノ財産處分ハ其絶家ニ至ルノ狀況及親族ノ
情願並負債ノ有無等ヲ調査シ官設ニ歸スヘキモノハ親族戸
長等立會其財産ヲ取調フヘシ

第三節 官設ニ歸シタルモノハ入札拂ノナシ明細書ヲ附シ縣
廳へ上納スヘシ

第四節 其財産親族協議ノ上死亡者ノ祭祀等ニ克度キカ或ハ

官
枯木等

親族引受ケ度キトテ願出ルル中ハ事情無相違カ又ハ他ニ支障ナキ時ハ之ヲ許可スヘシ

第五節 死亡絶家ノ財産負債償却ニ係ルトキハ第一節末段ノ通りタルヘシ

第六節 本條ハ總テ處分ノ後直ニ報示スヘシ

第五節 官有地ノ倒木枯木ヲ賣却スルコト

第一節 官有地ノ樹木立枯根朽風折等ノ損木有之町村ヨリ届出候節ハ本品木數寸尺等精密査査番號ヲ記入シ鈍印ヲ施シ置入札拂下ノ手續ヲナスヘシ

但風火災等ニテ多分ノ損木ナルル中ハ其都度顛末ヲ縣廳ヘ具狀シ指揮ヲ待ツヘシ

第二節 前節損木拂下ヲナスニハ適宜入札ノ日限ヲ定メ戸長ニ揭示セシメ廣ク其入札ヲ取集メ郡役所ヘ出サセ開札ノ上高札ノ者ヘ拂下代價ハ税外收入ノ成規ニ照シ納附スヘシ

但各自ノ入札ハ庶限リ緩急落札ノ分ハ郡長捺印シ該役所

へ保存スヘシ

第三節 損木拂下代金ハ日數十五日以内ノ日限ヲ以テ徴収シ本品ハ日數ヲ定メテ之ヲ取除カシムヘシ

第四節 道路並木ノ内損木拂下代ハ植立費ニ充ツヘキモノニ附税外收入ノ成規ニ準シ一旦上納ノ上其時々請取方申出ツ

第五節 損木ヲ査査スルハ明治六年第四百十六号公布及明治七年内務省乙第五十二号達明治九年同省乙第七十一号達等ノ旨趣ヲ依ルヘシ

第六節 電線道路田畑水利ニ障碍アル官有樹木ヲ伐採スル事

第一節 電線障碍アル官有樹木ハ其筋ヨリ通牒次第之ヲ處分シ伐木或ハ枝葉ヲ伐採セシメ其本品ハ入札拂下ノ上其時々詳細縣廳ヘ届出ツヘシ

但拂下代價上納ハ税外收入ノ成規ニ照シ納附スヘシ

障
害木

第二節 道路田畑水利ニ障害アル官有ノ樹木伐採方針々ヨリ
願出候節ハ検査ノ上其障害ヲナス樹木枝葉ニ限リ伐採シ入
札ヲ以テ排下クヘシ

第三節 前節道路田畑水利ニ障害アル官有樹木伐採ヲ検査ス
ルニハ官林ハ勿論道路並木等別テ厚ク注意シ明治七年内務
省乙第五十二号達ノ旨趣ニ依ルヘシ

第七節 河岸地借地検査ノ事

第一節 河岸地借地ノ検査ハ其地ノ中其地ヲ検査シ相當ノ
假地價及拜借料ノ見込ハ其地ノ事由障碍ノ有無等ヲ詳
細具狀シ本人願書ニ相添處分方縣廳へ稟請スヘシ

但借地ハ建築或ハ開作種藝等ヲナスモノハ本條ノ限ニ非
ズ

第二節 前節借地検査ハ自他町村故障ノ有無及洪水ノ節障碍
ノ有無等額地爲計取札總テ障碍ヲキモノハ五年以内ノ年
限ヲ定其料金見込ハ額地比率ノ假地價ニ因リ四分利

ハ地價

百圓ニ付ノ算出ヲ以テ普通トシ尚賣地ノ便否ヲ參酌シ料金ヲ
料金七圓
差出スヘシ

第三節 前節検査之上人民故障アルモノハ勿論堤防修繕又ハ
洪水等ノ節障碍トナルヘキ見込アルモノハ總テ其事由ヲ記
述シ借地願ヲ止メシムヘシ

第八節 職遊獵願威銃願ノ事

第一節 職遊獵願ハ鳥獸獵規則ニ照シ可取扱

第二節 免狀ハ凡積ヲ以可相渡置ニ付一郡限リ總計取調毎年

四月廿日迄請取方可申立

第三節 免狀下渡ノ節ハ毎年帳簿ヲ製シ置キ番号并住所氏名
身分年齢共詳細登記スヘシ

第四節 郡役所ニ於テハ免狀ニ記スヘキ國郡苗字名年齢住所
期限共記入ノ上下渡スヘシ

第五節 縣内銃獵期限ノ幾ハ七月ヨリ翌年六月限リト心得ヘ

威銃 銃獵

明治十三年
七月八日乙
第百二号ヲ
以テ改正

百二号ハ鳥
獸獵ノ部ニ
アリ

上受ニ下付スヘシ

第十一節 免状遺失ノ者ハ其都度可届出

第十二節 成鏡願ハ明治十年本縣土佐國ハ五ノ規第二十二号阿波國ハ五ノ規第二十三号ニ依

リ處分スヘシ

第十三節 前節ハ一ケ年分員數翌年一月中報告スヘシ

第九 印紙罨紙費捌願ノ事

第一節 證券印紙及ヒ取紙烟草印紙訴訟用罨紙等費捌方出願
スルトキハ右ニ關スル公布並大藏省達等各例規ニ照據シ之
ヲ許可スヘシ

第二節 前節ニ記載シタル印紙罨紙費捌所看板ハ毎年一月中
凡積ヲ以申立縣廳ヨリ受取置キ之ヲ下付スヘシ

但看板不足ノ節ハ追次受取方申出ヘシ
第三節 賣捌人廢業休業等ノ節返上致サセタル看板ハ其時々
縣廳ノ燈印ヲ削除シ其他ハ塗抹スヘシ

第四節 印紙罨紙類ハ每三ヶ月分凡積ヲ以テ縣廳へ申立請取
置クヘシ

但不足ノ節ハ追次受取方申立ヘシ

第五節 印紙罨紙賣捌人受書ノ幾ハ成規ノ通證人並戸長連署
總テ郡長宛ヲ以指出サセ經メ置クヘシ

第六節 本條第一節ニ掲載スル印紙罨紙類費捌願ヲ許可シタ
ルモノ及廢業休業共每一ヶ月分翌月十日以内報告表ヲ製シ
縣廳ニ進達スヘシ

第七節 印紙罨紙類税金後納費捌人へ下付ノ節ハ其時々雜形
ノ如キ證書ヲ差出サセ印紙罨紙ヲ交付スヘシ

第八節 印紙罨紙元拂計算ハ其種類毎雜形ノ如ク計算簿ヲ製
シ置キ其時々詳細記載スヘシ

第九節 印紙罨紙費捌人手數料ハ成規ノ通税金即納後納ヲ區
分シ收納印紙税金ノ内ヲ以テ一時操替下渡シ置一ヶ月分決
算シ毎月印紙稅縣廳へ收納ノ節雜形ノ如キ證書ヲ製シ税金

差立目録ト共ニ差出シ該税金ノ内へ差納トシ計算勘定ニ相立ヘシ

第十節 印紙罫紙費捌人ニ於テ第一水火盜難其他非常ノ災害ニ罹リ其事稍濶諒スヘキモノハ郡長ヨリ其次第ヲ縣廳へ具狀シ處分ヲ乞フヘシ

第十一節 印紙罫紙類税金即納ノ費捌人廢休業等ニテ看板返納ノ上印紙罫紙返上額出ルニ於テハ處分方其時々縣廳へ稟請スヘシ

第十二節 証券印紙費捌ヲ許可シタルモノ看板下附之節同時証券印紙規則便覽表ヲ附與スヘシ

第十三節 証券印紙規則便覽表ハ毎年七月凡積ヲ以縣廳へ申立受取置クヘシ

第十四節 証券^{五圓}印紙買取人名前帖ハ毎年一月十五日限縣廳へ進達スヘシ

第十節 小學校學資金ノ事

小 學 資 金

第一節 小學補助金ハ學齡人員ニ割合各郡へ配付ス其支出ノ方法ハ別ニ定ムル教育規則ニ依ルヘシ

但例規外ノ支出ヲ要スルトキハ縣廳へ申請スヘシ
第二節 委託金小學補助費ハ郡役所費ト共ニ配付スル錢ニ附主務課ノ通知ニ依リ郡長證書ヲ以テ請取方縣廳へ申立フヘシ

縣令委任ノ條件

第一 書記以下事務分擔等ヲ命スル事

第一節 辭令書ヲ以申付ルモノトス其式ハ規程中ニ詳カナリ
第二節 本條ハ每一ヶ月分翌月十五日以内報告スルモノトス其式左ノ如シ

何 々 届
日
一 何 々 申 付
何 々 某

除服

第一節 辭令書ヲ以申付每一ケ年分其員數翌年一月中報告ス

第三節 書記以下ヲ派出セシムル事

派出

第一節 出張巡回命令録ヲ製シ置左ノ式ニ依リ之レニ其命令ヲ書記シ本人ヲシテ郡長ノ几前ニ於テ之ヲ閱覽セシメ名面ノ下ニ承認ノ印ヲ捺サシムヘシ

但報告ハ前條ニ同シ

何月何日

何々々

某〇

何々ニ付何地へ(出張)(巡回)申付候事

第四節 書記以下戸長教員等歸省及ヒ病氣保養養參等ノ爲メ暇願ノ事

暇保歸願養省

給仕等進退

第一節 本條許可ノ上ハ月俸規則ニ照シ其俸給渡方等失誤ナキヲ要ス

但報告ハ前條ニ同シ

第五節 給仕小使ヲ進退スル

第六節 定額常費ノ内ヲ以一日金二十錢以内ノ筆生ヲ臨時雇入之事

第一節 兩條共第一條ノ手續タルヘシ

第七節 町村役所用係筆生等ノ進退戸長ヨリノ具申ヲ許否スル

用係

第一節 本條ハ其事實ヲ審察處分スヘシ

但報告ハ其員數一ケ年分翌年一月中ニナスヘシ

第八節 士族ノ拜賀ヲ受付ル事

第一節 當日役所内ニ於テ拜賀ヲ受ケ付直ニ上申スヘシ

第九節 昇退應時限ヲ伸縮スル事

第一節 事務ノ繁閑時季ニヨリ大凡縣廳ノ時限ニ倣ヒ定ムル

廳務時限

拜賀

征 復

モトス
第二節 時限伸縮スルルハ縣廳へ上申及ヒ郡内へ前以廣告スヘシ

第十 權限内ノ事件ニ付警察署及ヒ分署各郡役所ニ往復照會スル事
但一年分其員數翌年一月中報告スヘシ

第十一 定額ナル經費ヲ支給スル事
但列ノ規則ニ依ルヘシ

第十二 例規ニ據テ郡内ノ町村會同設ヲ聽置ク事
但翌月五日限報告スヘシ

銃砲彈藥

第十三 銃砲彈藥賣買及ヒ銃砲護持鑄造廢銃願ノ事
第一節 本條ハ銃砲彈藥取締規則ニ依リ處分スヘシ
但鑄造廢銃ハ其銃又出サシメ番號烙印ヲ削除シテ本人へ

送付スヘシ
第二節 本條處分ノ上ハ根據條目加除等級ニ對シ疎漏ヲキ

惡 病

ヲ要ス且内務省達賣買讓受取調表ニヨリ調査シ置クヘシ
第三節 本條報告ハ其員數區別ヲ立一ヶ年分翌年二月中ニナスモトス

第十四 天然痘並惡病流行ノ徵候アルルハ豫防法ヲ施シ之ヲ郡内及ヒ隣接ノ各廳へ報告スル事
第一節 本條ノ事アルニ際シテハ直ニ其景況ヲ具申シ便宜豫

防法ヲ施シ及ヒ隣接ノ警察分署並各郡役所等へ報告ノ順序ヲナシ他ハ縣廳ノ指揮ヲ俟ヘシ

第十五 疫牛ヲ成規ニ照シ處分スル事

但疫牛ノ徵候アルルハ豫防法ヲ施シ郡内及ヒ隣接ノ各廳へ報告スル事

疫 牛

第一節 本條ハ内務省達疫牛處分假規則ニヨリ警察官吏ニ照會シ其處分ヲナスヘシ

第二節 本條具申報告方等ハ前條ノ通タルヘシ
第十六 無木戸錢等ノ諸興行願ノ事

興 行

第一節 本條ハ其支障ナキヤ否審按處分シ許可スル中ハ指令文中へ最寄警察署へ可申出事ヲ記載シ必ス届出サシムルヲ要ス

但報告ハ其員數一ケ年分翌年一月中ニナスヘシ

第十七 店頭招牌標旗日庇燈灯或ハ板圍願ノ事

第一節 本條ハ道路等ノ支障ナキ否審按處分シ他ハ總テ前條ノ通タルヘシ

第十八 難破船ニ係ル事務處分ノ事

第一節 本條ハ明治八年分六十六号公布ノ規則等ニ依リ警察官吏ニ照會協議處分シ又ハ縣廳へ稟議スヘシ

第二節 本條ハ其時々委詳ヲ具申スヘシ

第三節 内外國船難破ノ員數届方ハ明治七年第四百十号及ヒ九年第七十八号公達ニ依リ其期限以内ニ報告スヘシ

第十九 材木等川流シ並水車仕掛願ノ事

第一節 本條ハ其水害等ノ有無審按處分シ一ケ年分區別相立

流材水車

難破船

招牌等

土木

員數翌年一月中報告スヘシ

第二節 水車願ニ官民ニ於テ故障アル中ハ速ニ廢停スル旨ノ證書ヲ取り許可スヘシ

第二十 土木修繕中交通出来形調査ノ事

第一節 本條ハ調査済ノ都度翌月五日限取纏メテ具申スヘシ尤モ土工係官吏其最寄ニ出張シタルトキハ之ニ照會シテ便宜其處分ヲナスヘシ

第二十一 非常天災ニ罹リ堤防川除汐除等破壊ニ際シ

緊要ノ場所ニ限リ假留メ等ヲ設ケ爲ス事

第一節 本條ノ事アルニ於テ速ニ其景狀ヲ具申スヘシ又最寄警察署分署等へ照會處分シ他ハ縣廳ノ指揮ヲ俟ツヘシ

第二十二 障礙ナキ道路ノ傍へ一時材木其他ノ物品差置願ノ事

第一節 本條ハ第十七條手續ノ通タルヘシ

第二十三 道路橋梁修築中往來留及ヒ假道等其郡内ニ

物品差置

天災

往來留

掃除丁場

在ル警察分署へ通知ノ事
 但其員數一ヶ年分翌年一月中報告スヘシ
 第廿四 道路各町村掃除丁場ヲ分定スル事
 第一節 本條ハ明治五年第三百二十五号公布ニ依リ處分スヘシ

修繕

第廿五 郡役所及ヒ諸建物等金五圓以下ヲ以テ修繕ノ事
 第一節 本條ハ其經費勘定帳ヲ添三ヶ月取廻メ翌月十日以内申出ルモノトス

戸婚分家類

第廿六 例規アル士民隱居相續襲族願ノ事
 第廿七 例規アル士民養子女縁組離縁等戸婚願ノ事
 第廿八 例規アル士民分家付籍役籍及ヒ平民絶家並再興願ノ事
 第一節 右三條尋常ノモノハ例規ニ照シ所分シ其疑問ニ涉ルモノハ委詳縣廳へ稟議スヘシ

改名

第二節 處分ノ上一ヶ月分翌月十五日以内報告スヘシ
 第廿九 同姓名ニテ改名願ノ事
 第一節 本條ハ同字ニシテ同稱ノモノニ限ルヘシ同字異稱ナリト雖モ其間違ヲ生スヘキヲ以テスルモノハ其事由ヲ詳カニシ上申スヘシ

貫屬替民籍編入

第三十 士族貫屬替及民籍編入願ノ事
 第一節 貫屬替送籍狀ハ役所ニ於テ証印且其轉入先郡區役所へノ添翰共戸長ニ下付シテ其本人ニ渡サシムヘシ
 第二節 民籍編入ハ其事由ヲ審按所分スヘシ
 第三節 本條ハ一ヶ年分區別ヲ立翌年一月中報告スヘシ
 第卅一 戸籍上遺漏ノモノ加籍又ハ重複ノ者除籍願ノ事

加除籍

神官旅行

第一節 本條ハ其事由ヲ審察處分スヘシ但報告ハ前條ノ通りタルヘシ

第卅二 縣社以下神官旅行願ノ事

第一節 本條ハ社務代理ヲ立テシメ差支ナキ様處分スヘシ

但一ヶ年分其員數翌年一月中報告スヘシ

第卅三 人民本籍ノ有無其所轄處ヘ照會應答スル事

但報告等ハ前條ノ通タルヘシ

原籍調

住職轉籍旅

行

第卅四 一寺住職ノ者轉籍及ヒ寄留旅行願ノ事

第一節 送籍ハ第三十條第一節ニ照準處分スヘシ

第二節 寄留旅行ハ第三十二條第一節ニ照準處分スヘシ

但報告等ハ總テ前條ノ通タルヘシ

旅行人

第卅五 旅行人病氣行倒ノ節處分ノ事

第一節 病氣等ノ者アリ戸長ヨリ届出タルルハ便宜手當ヲナ

サシメ警察官吏ニ通告協議シ且警察官吏ヨリ通告スルモ亦

同級處分シ原籍等取調ヲナシ其運送ヲ乞フモノハ委細具申

社寺建換

祭日

シ縣廳ノ指揮ヲ俟シムヘシ

但諸入費等取調束テ申出ルモノトス

第二節 行倒等ノ者アリ戸長ヨリ届出タルルハ警察官吏ニ通

議シ又警察官吏ヨリ通議スルルモ總テ其照會ニ應シ處分ス

ヘシ

但入費取調及ヒ其顛末ヲ具申スヘシ

第卅六 縣社以下並寺院舊規ニ依リ建換及修繕願ノ

事

第一節 其關係ノ町村支障ナキヤ否審察處分スヘシ

但一ヶ年分其員數翌年一月中報告スヘシ

第卅七 縣社以下臨時祭及ヒ祭日換之事

第一節 本條ハ神官或ハ關係ノ町村支障ナキヤ否審察處分シ

其臨時祭ハ最寄警察署又ハ分署へ届出サシムルノ指令ヲナ

スヘシ

但報告ハ前條ノ通タルヘシ

諸賑開
岸法會
説教

第卅八 神社祭日寺院法會ニ附諸賑願ノ事
第卅九 神佛開扉或ハ法會願ノ事
第四十 説教願ノ事

第一節 前三條ハ不都合ノ慮ナキヤ審察所分シ許可ノ節指令
等ハ第十六條ノ通タルヘシ但報告ハ前條ノ通

第二節 寺院ノ佛像ヲ他管ヘ持出シ開帳停止ノ儀ハ明治九年
元教部省第四号ノ通心得ヘシ

建札

第四十一 神祭法會説教等ニテ街造ヘ建札願ノ事

社寺什物

第一節 本條ハ道路ノ障礙ナキ様建フヘキ旨指令シ報告ハ前
條ニ通タルヘシ

第四十二 縣社以下及ヒ寺院什物取締ノ事

第一節 本條ハ明治六年第二百四十九号公布等ニ依リ所分ス

説教場

第四十三 臨時説教場開設願ノ事

第一節 本條ハ其支障ナキヤ否察按所分スヘシ

社寺處有物
交換

但一ヶ年分其員數翌年一月中報告スヘシ

第四十四 社寺所有ノ不動産他ノ不動産ト交換願ノ事

第一節 本條ハ其關係ノ町村支障ナキヤ否察按所分シ報告ハ
一ヶ年分翌年一月中ニナスヘシ

第四十五 縣社以下及ヒ寺院境内竹木伐採又ハ苗木植

社寺木

繼ノ事

第一節 本條ハ村々願又ハ届出次第明治六年太政官第二百三
十五号公布同八年太政官第七号達ニ照シ實際検査ノ上處
分方縣廳ヘ伺出ヘシ尤民有地ノ分ハ明治七年内務省甲第三
十一号ニ照準シ事情ニ據リ聞届其時々詳細取調縣廳ヘ届出
ツヘシ

第二節 伐採跡地苗木植繼ハ其地景ニ依リ適宜處分スヘシ

第三節 枯損及障害木ハ實際検査伐採取計本品ハ該社修繕或
ハ苗木植繼費トシ無代下渡其時々詳細取調縣廳ヘ届出ツヘ
シ

換り地検査

郡

七十二

第四十六 田畑成畑田成宅地成検査ノ事

第一節 本條ハ其郡度郡役所へ届出サセ實地點檢ノ上村方ニ調成セル地引帖及ヒ一筆限繪圖面へ掛紙ヲ以テ更正致サセ三ヶ月毎其届書ヲ取纏メ翌月十日限(一二三分ハ四月)迄款相添縣廳へ届出ツヘシ

但田地へ隔年又ハ一季二季便宜ニ寄リ畑作ヲ仕付ル分ハ此限ニアラス

款作検査

第四十七 田方款作検査其地租延納ノ當否及其延納年

期ノ見込ヲ立ル事

第一節 田方款作アルルハ成規ニ準據シ各村ヨリ内見帳ヲ出サシメ實地情勢坪刈検査ヲ遂タル後郡長ニ於テ其地租延納ノ當否及延納年期ノ見込ヲ附シ縣廳ニ具申スヘシ

但本節検査ハ當分郡役所ノ事宜ニ應シ郡長ノ請求ニヨリ本廳ヨリ租稅官吏ヲ派出從事セシムルヲアルヘシ

新墾地

第四十八 新墾地検査ノ事

但十ヶ年以内畝下年季見込ヲ立ル

第一節 山林原野ヲ耕地ニ墾スルモノハ實地ニ就テ勞力經費淺深ヲ審査シ十ヶ年以内畝下年季見込ヲ附シ其願書へ朱書シ詳細伺出ツヘシ

荒濱地

第四十九 荒地濱地検査ノ事

但十ヶ年以内免租年期見込ヲ立ル

第一節 荒地検査ハ明治十年公布第八号ニ照準シ實地検査ノ上年季見込ヲ願書へ朱書シ詳細具申スヘシ

但本節ノ検査ハ當分郡役所ノ事宜ニ應シ郡長ノ請求ニヨリ本廳官吏ヲ派出從事セシムルヲアルヘシ

第二節 耕宅地及ヒ山林原野等民有地ヲ道路堤塘川溝或ハ溜池等ニ濱地トナスモノハ實地検査ノ上其事情及減租額共詳細具申スヘシ

堤塘仕用料

但官有地ヲ濱地トナサントスル者モ本文ニ準ス

郡

七十三

第五十 官有及民有ノ堤塘仕用或ハ其仕用料ヲ徴収

學事

明治十二年
四月十日乙

スル

第一節 堤塘敷地ハ概リニ貸與不相成ト雖モ事情難止モノハ
舊下實地ヲ檢査シ詳細具上スヘシ

第二節 堤塘仕用料ハ明治十一年内務省乙第五十八号ニ據リ
官有地ノ分ハ第六十五條第一節ニ準シ納付スヘシ

第五十一 小學維持方法ヲ立ル

第五十二 教員會ヲ開キ小學授業法ノ改良ヲ謀ル

第五十三 例規ニ據リ小學補助金ヲ支消スル

第五十四 例規ニ據リ小學生徒ノ改級試験ヲ施行スル

第五十五 定規ニ據リ生徒授業料ヲ増減スル

第五十六 學資出納ヲ人民ニ報告スル

第五十七 小學補助金及ヒ學資金ヲ以テ優等生徒ニ物
品付與ノ

第一節 前七條ハ教育規則ニ依リ取扱フヘシ

第二百五十
二号ヲ以テ
但書ヲ削除

酒類

第五十八 小學雇教員及ヒ學校周旋係進退任免ノ

第一節 本條ハ第一條ノ手續ヲ以取扱フヘシ

但雇教員ハ第一條第一節ノ通周旋係ハ員數一ケ年分翌年

一月中其進退ノ員數區別ヲ立報告スヘシ

第五十九 酒類請費及行商願ノ

第一節 酒類受費及酒類行商鑑札願ハ各其成規ニ準據シ之レ

ヲ許可スヘシ

第二節 前節願ヲ許可セシモノ及廢業トモ每一ケ月分報告表

ヲ製シ翌月十日以内縣廳ヘ進達スヘシ

第三節 酒類受費免許鑑札及ヒ酒類行商鑑札下附ノ節ハ各其

帖簿ヘ人名及ヒ鑑札ノ番号年月日等ヲ記入シ成規ノ税金ト

引換ヘ下渡スヘシ

第四節 酒類請費免許鑑札並ニ行商鑑札ハ毎年十月凡積ヲ以

テ縣廳ヘ申立受取置クヘシ

但不足ノ節ハ進取受取方申立ヘシ

第五節 酒類請費免許鑑廢業又ハ改名代換リ賣買譲與毀損等ニシテ返上シタルモノハ每一ヶ月分取經本條第二節報告表進達ノ節同時縣廳へ返納スヘシ

但酒類行商鑑札ハ郡役所ニ於テ燒却シ其番号ヲ届出ツヘシ

第六節 酒類受賣及ヒ行商鑑札ハ其年十月ヨリ翌年九月迄ノ分元拂計算表ヲ調製シ稅帖ト同時差出スヘシ

第七節 酒類請費ハ毎年十月現在營業人員ヲ取調十一月十五日限届出ツヘシ

烟草

第六十 烟草營業願ノ下

第一節 烟草即賣營業並出賣入鑑札願ハ各其成規ニ準據シ之レ

ヲ許可スヘシ

第二節 前節願ヲ許可セシモノ及廢業等ハ前條第二節同様ノ手續ヲテスヘシ

第三節 烟草即賣免許鑑札並出賣入鑑札下附ノ節ハ前條第三節

同様手續ヲナスヘシ

第四節 烟草即賣免許鑑札及出賣入鑑札ハ毎年七月凡積ヲ以テ

縣廳へ申立受取置クヘシ

但不足ノ節ハ追次ノ受取方申立ヘシ

第五節 廢業又ハ改名代換リ毀損等ニテ返上シタル免許鑑札

ハ前條第五節同様出賣入鑑札ハ同節但書同様各其手續ヲナス

ヘシ

第六節 烟草即賣營業新規免許ノモノへハ其免許鑑札下附ノ

節同時烟草稅則便覽表ヲ下附スヘシ

第七節 前節烟草稅則便覽表ハ毎年七月中凡積ヲ以縣廳へ申

立受取置ヘシ

但不足ノ節ハ追次ノ受取方申立ヘシ

賣藥

第八節 煙草卸賣營業仕入出賣鑑札ハ毎年兩度自七月至十二月元拂計算表ヲ製シ稅表ト同時縣廳へ指出スヘシ

第六十一 賣藥受賣及行商願ノ下

第一節 本條ハ明治十年太政官第七号十年十六、八十九、十一年布二十七号布告參看スヘシ

告及ヒ同年內務省乙第三十二号十年乙六十五、五十八、十一年乙七十号參看スヘシ達ニ依

リ取扱フヘシ

第二節 鑑札ハ縣廳ヨリ可下渡ニ付大凡積リヲ以毎年六月十

二月兩度ニ受取方申立ヘシ

但請賣鑑札ニ番号割印ハ郡役所ニ於テスヘシ

第三節 本條ハ總テ該規則ニアル期限ニ從ヒ其以前ニ於テ報

告或ハ諸表等進達スヘシ

第六十二 蒸氣船西洋形風帆船ヲ除ク外諸船讓請渡及

解船願ノ事

第六十三 蒸氣船西洋形風帆船ヲ除ク外諸船鑑札檢

船

印願ノ事

第一節 日本形五十石積以上ノ高船及解漁船海川小廻船等新

規又ハ賣買讓受渡等ニテ鑑札又ハ檢印願同斷諸船解船破船

届等ハ各其成規ニ照準之レヲ許可スヘシ

第二節 本條第一節ニ掲載スル諸船新規又ハ買請讓請等他府

縣ノ者ニシテ歸帆スルモノハ成規ニ照準五十石積以上ノ高

船ハ假鑑札解漁船海川小廻船等ハ檢印烙記ノ假鑑札ヲ下付

スヘシ

第三節 本條第一節ニ掲載スル諸船持主他府縣ニシテ當縣内

へ本船來泊中賣渡讓渡ヲナスモノハ其府縣廳又ハ郡區長へ

其事由ヲ報告スヘシ

第四節 鑑札及檢印札等ハ毎年一月中凡積ヲ以縣廳へ申立受

取置クヘシ

但不足ノ節ハ追次受取方申立ヘシ

第五節 本條第一節ニ掲載スル所ノ諸船鑑札又ハ檢印下付或

ハ返納等ノ節ハ其件々各船稅收入簿ニ記載シ成規ノ税金又
ハ手數料等收納ノ上下渡スヘシ

第六節 船稅免除ノ檢印ヲ下付シタルモノハ別ニ帳簿ヲ製シ
田船又ハ水害備船渡船傳馬船等ノ各種其他人名並檢印下付
ノ月日共詳記スヘシ

第七節 本條第一節ニ據テ許可シタルモノハ一ヶ月分各其事
故ヲ詳記シタル報告表ヲ製シ翌月十日以内縣廳へ進達スヘ
シ

第八節 日本形五十石積以上ノ商船賣買讓受渡改名代換轉居
又ハ解船破船等ニテ返納シタル鑑札及ヒ解漁船海川小廻船
解船破船等ニテ返納シタル檢印等ハ總テ不取締無之様郡役
所ニ於テ其時々燒却スヘシ

第九節 日本形五十石積以上ノ商船及解漁船海川小廻船等他
府縣ニ於テ新規合船又ハ買受讓受等ニシテ本條第一節ニ據
リ鑑札下付シタルモノ其假鑑札及ヒ檢印等記ノ假鑑札等ハ

郡長ノ添翰ヲ以最前下付ノ府縣廳又ハ郡區役所へ返付スヘ
シ

第十節 鑑札並ニ檢印札ハ毎年兩度從一月至六月元拂計算表

ヲ製シ船稅帳ト同時指出スヘシ

第六十四 船舶新造及ヒ賣買歸國ノ者鑑札添翰付與ノ
事

第一節 他府縣ノ者當縣内ニ於テ日本形五十石積以上ノ商船
及ヒ解漁船海川小廻船等新規合船スルカ又ハ買請讓受等ニ
シテ歸國假鑑札ヲ下付シタルモノハ其事由ヲ詳記シ其府縣
廳又ハ郡區長へ宛タル添翰ヲ假鑑札ト俱ニ願人ニ附與スヘ
シ

稅外金

第六十五 稅外金收入ノ事

第一節 官有地拜借料土石料
下草料魚鱗料ハ明治九年內務省乙第百二十五号
達ニ照準其許可ヲ得タルモノハ該年七月ヨリ十二月迄ノ分

ヲ翌年一月十日限り郡役所ニ徴収シ同月二十五日以内一月ヨリ六月迄ノ分ヲ七月十日限り郡役所ニ徴収同月二十五日以内縣廳へ上納スヘシ

但毎月徴収スル分及ヒ三ヶ月宛徴収スル分ハ其時々上納スヘシ

第二節 官林損木電線障礙木ノ類其時々拂下ケ代價ハ七月ヨリ十二月迄ノ分ヲ翌年一月十五日限一月ヨリ六月迄ノ分ハ七月五日限り縣廳へ上納スヘシ

但雜形ニ徴ヒ仕簿帳指出スヘシ

第三節 官有ノ地木竹石拂下代金ハ縣廳ノ達ニ應シテ之ヲ徴収シ其時々一簾限納券ヲ附シ縣廳へ上納其年分會計年度明細仕簿總計帳ヲ製シ八月五日限進達スヘシ

但拂下ケ許可日附及ヒ届出ノ日附ヲ以テ年度區別相立編製スヘシ

第六十六 牛馬賣買免許鑑札願ノ事

牛馬賣買

第一節 牛馬賣買免許鑑札願ハ其成規ニ準據シ之ヲ許可スヘシ

第二節 前節願ヲ許可セシモノ及廢業トモ每一ヶ月分報告表ヲ製シ翌月十日以内縣廳へ進達スヘシ

第三節 免許鑑札ハ毎年一月凡積ヲ以縣廳へ申立受取置クヘシ

但不足ノ節ハ進立受取方申立ヘシ

第四節 牛馬賣買免許鑑札下付ノ節ハ各其帖簿へ人名及ヒ鑑札ノ番號年月日等ヲ記入シ成規ノ税金又ハ手数料等收入之上下渡スヘシ

第五節 廢業又ハ改名代換轉居等ニテ返上シタル鑑札ハ不取締無之樣郡役所ニ於テ焼却シ其番号届出ツヘシ

第六節 免許鑑札ハ毎年兩度從一月至六月元拂計算表ヲ製シ從七月至十二月稅帖下同時縣廳へ指出スヘシ

第六十七 雜種稅營業稅ニ係ル諸願ノ事

營業稅雜種稅

開市

不用品

第一節 地方税中營業稅雜種稅ニ關スル諸願ハ各其成規ニ照
率之レテ許可スヘシ

第二節 前節諸願ヲ許可セシモノ及廢業廢止トモ每一ヶ月分
種類ヲ區別報告表ヲ製シ翌月十日以内縣廳へ進達スヘシ

第三節 免許證札ハ雜形ノ如ク郡役所ニ於テ記載シ之レヲ下
附スヘシ

第四節 免許證札下附ノ節ハ各種其帳簿へ記入シ成規ノ税金
又ハ手数料等收納ノ上下附スヘシ

第六十八 開市願ノ事

但列ノ成規ニ照準可取扱

第六十九 不用ノ雜具ヲ賣却スル事

第一節 本條ハ每三ヶ月翌月十日以内明細帳ヲ付シ金員縣廳
へ止納スヘシ

郡役所事務取扱手續書附錄

郡長事務取扱手續書附錄

第一條

明治十三年
七月九日乙
第四百号ヲ

以租税金上

納証書式及

上納目録明

細書々式ヲ

更正ス

明治十五年

一月乙第十

四号參看ス

ヘシ

一 租税金ヲ收納スルニハ第一号ヨリ第二十号マテノ雜形ニ依
ヒ税目限リ收入簿ヲ製スヘシ

一 地租及市街地券稅收入簿ハ其年分租税金收入中用ユルモノ
トス甲年ノ租稅若シ事故アリテ甲乙丙三ヶ年ニ涉リ收入ス

ルモ甲年ノ收入簿ヲ用ユルモノトス

一 地券証印稅證券^{印紙}稅訴訟用罫紙稅煙草印紙稅煙草^{出入}出賣^{出賣}證
札料版權免許料收入簿ハ每半年間現ニ收入スルモノヲ記載
ス

一 清酒味淋燒酎白酒銘酒濁酒等ノ諸稅收入簿ハ甲年十月ヨリ
乙年九月マテ一期中ノ諸稅收入中用ユルモノトス

一 酒類請費營業稅收入簿ハ甲年十月ヨリ乙年九月マテ一期中
收入スルモノヲ以テ年分ヲ區別シ年々用ユルモノトス

一 酒類行商鑑札料收入簿ハ甲年十月ヨリ乙年九月マテノ間現
ニ收入スルモノヲ記載ス

一 銃獵稅收入簿ハ銃獵免許ノ一期中收入スルモノヲ記載ス

一 船稅(五十石以上及解流)牛馬賣買免許證札稅烟草小賣營業稅費

藥營業稅收入簿ハ其年一月ヨリ十二月迄收入スルモノヲ以テ前後半年分ヲ區別シ年々用ユルモノトス

一 賣藥請費證札料及賣藥行商證札料收入簿ハ甲午年七月ヨリ乙午六月マテノ間現ニ收入スルモノヲ記載ス

第二條

一 地租地券清酒味淋燒酎白酒銘酒濁酒等ノ諸稅及酒類賣營業稅牛馬賣買免許證札稅烟草小賣營業稅船稅賣藥營業稅ハ日々收入スル處ノ金員時トシテハ數十ヶ村或ハ數十人ニ涉リ收入簿ノミニテハ前後錯雜容易ニ一日ノ納額ヲ統計シ難キニ依リ第二十一号ヨリ第二十九号迄ノ雛形ニ倣ヒ收入日計簿ヲ製シ其稅一期(前後半年分ヲ區別シ)收入中用ユルモノトス其他ノ租稅ハ收入簿ヲ以テ日計簿ヲ無用ス

一 收入日計簿ノ番号ハ其租稅一期(前後半年分ニ區別シ)收入中

一 号ヨリ起リ順次ヲ以登錄シ之ヲ領收證書ノ番號トス收入簿ニテ日計簿ヲ無用スルモノハ即チ收入簿ニ據テ番号ヲ定

一 證券印紙稅訴訟用罽紙稅烟草印紙稅銃獵稅收入簿(日計簿ヲ無用ス)

ノ通計ハ一ヶ月ヲ限リ決算シ(甲一ヶ月ノ後乙月ノ二日ヨリ更ニ乙月以下ノ通計ヲ掲ケ月末ニ至リ一ヶ月ヲ決算ス)市街地券稅牛馬賣買免許證札稅烟草賣營業稅

船稅收入日計簿及車稅銀行稅米會社稅烟草出入證札料版權免許料收入簿等ノ通計ハ其半年分ヲ限リ決算ス其他ノ收入日計簿ノ通計ハ其一期皆濟ニ至ル迄日々ノ小計ヲ加算スルモノトス

第三條

一 諸稅及稅外收入其他共金額受拂日計簿及受拂精算簿ハ第三

十号第三十一号雜形ニ徴ヒ之ヲ製シ一切各種ノ金額甲年ノ七月一日ヨリ乙年六月卅日迄ノ間ニ受拂スルモノヲ遺漏ナク詳記スヘシ

第四條

一 證券^{印紙} 界紙稅訴訟用罨紙稅煙草印紙稅共印金上納ノ分ハ直ニ收入簿へ登記シ後金上納ノ分ハ當初印紙類ヲ下渡ス節ニ第三十二号雜形ノ受書ヲ出サシム進テ税金上納ノ節ニ至リ第三十三号雜形ノ計算書ヲ出サシメ檢査畢リテ後收入簿へ移載スヘシ

第五條

一 證券^{印紙} 界紙訴訟用罨紙稅煙草印紙元拂及ヒ後金稅既納未納共第三十四号雜形ニ徴ヒ每半年^(從一月至六月)分計算簿ヲ製シ前半年ノ月末^(六月三十日)ヨリ越高ヲ始メ每半年^(從一月至六月)前半年ノ月末^(十二月卅一日)ヨリ越高ヲ始メ每半年^(從一月至六月)

十二^月間^{印紙} 界紙類受渡及後金稅上納ノ時々詳記スルモノトス
 一 酒類諸費免許鑑札及ヒ酒類行商鑑札ハ第三十五号雜形ニ徴ヒ元拂計算簿ヲ製シ前期ノ末^(九月卅日)ヨリ越高ヲ始メ一期^(甲年十月一日ヨリ乙年九月三十日)中受拂ノ時々詳記スルモノトス
 一 煙草^{印紙} 小賣免許鑑札煙草^{出賣} 仕入^{鑑札} 牛馬賣買免許鑑札諸船鑑札檢印札ノ元拂ハ第三十六号雜形ニ徴ヒ每半年^(從一月至六月)分計算簿ヲ製シ前半年ノ月末^(六月三十日)ヨリ越高ヲ始メ每半年間受拂ノ時々詳記スルモノトス
 一 證券^{印紙} 界紙訴訟用罨紙稅煙草印紙其他鑑札等ノ計算簿ノ通計ハ渾テ一ヶ月ヲ限リ決算シ收入簿ト照會ノ便ニ供スルモノトス

第六條

一 租税金ヲ收入スルノ初メニ納人ヨリ第三十七号雛形ノ納證
(地租及市町地券税ニ税ハ村町限リ其
 他ノ人別明細ノ上納目録ヲ添ヘシム)ヲ出サシメ主任書記檢査シ
 納證金員ニ捺印シテ後納證ヲ返附ス納人ハ其納證ノ捺印受
 ル後租税金預リ人(爲換方)ヘ其現金ヲ渡シ之ヲ預リ切符ニ換
 ヘ最前檢査済ノ納證ヲ副テ郡役所ヘ出ス主任書記之ヲ受取
 收入日計簿ヘ書式ノ如ク登記シテ第三十八号雛形ノ領收證
 書ヲ製シ式ノ如ク手數ヲ經テ納人ニ下付スヘシ
 一 納人一人ニテ數村或ハ數人各種ノ租税ヲ納ムルモ妨ケナシ
 ト雖モ納證ハ税目限リニ出サシメ稅收證書ハ其村又ハ其人
 毎ニ種目限リニ下付スヘシ

第七條

一日々收入スル處ノ租税ハ主任書記收入日計簿(收入簿ニテ日計
 簿ヲ兼用スルモ
 ノハ其
 收入簿)其日ノ小計ヲ決算シ納人限リノ預リ切符ヲ更ニ其日

收入ノ税目限リ預リ切符ニ書換サセ之ヲ預リ切符連附簿ニ
 詳記シ司計係ニ送附シ領收ノ印ヲ取り之ニ收入日計簿(前
 同)ヲ添テ郡長ニ出ス郡長ハ之ヲ受取受拂日計簿ヘ移載シ
 收入日計簿(前同)受拂日計簿ノ兩帖ヘ郡長主任書記互ニ式
 ノ如ク捺印シテ受授ノ証トス

第八條

一 租税金ヲ縣廳ニ納付スル中ハ郡長主任書記受拂精算簿ニテ
 決算ル處ノ金員ト通付簿ノ有高トテ照會シ其税目ヲ區分シ
 之ヲ租税金請取帖ニ記載シ郡長ニ出ス郡長ハ之ヲ精査シテ
 捺印スルノ後司計係ニ送付シテ各列ノ爲換切符ヲ請取リ受
 拂日計簿ヘ式ノ如ク記載シ第三十九号ヨリ第四十四号迄ノ
 雛形ニ依ヒ税目限リ納証並上納目録及明細書ヲ製シ納付ス
 ルモノトス

第九條

一 簿テ各種ノ上納金内納メタリ凡收入簿スル處ノ金額ヲ種目限上納スヘシ其端金ヲ後ノ上納ニ廻シ或ハ此税ノ端金ヲ後ノ税へ繰替納等ノ事ハ決シテナスヘカラス

第十條

一 徵稅ニ關スル報告書及届書其他進達スル書類ハ第四十五号ヨリ第七十四号ニ至ル雜形ニ照準取扱フヘシ

第十一條

一 地方税ハ收入簿收入日計簿受拂日計簿受拂積算簿及各種收入ノ區別其他ノ順序トモ前條々ニ掲載スル處ノ國稅收入ノ順序ニ照準取扱フモノトス
第一号

明治何年

地租金收入簿

何郡

一金何程 一村ノ地租金ヲ

何村

何月何日納

何号 領收証ト番号ヲ同フス以下倣之

一 (金何程) 主任書記捺印以下倣之 第一期納

領收証ト郡長之ヲ割印ス以下倣之 納人何某

期納毎此ノ如ク別應ニ記スヘシ

何月何日納

何号

一金何程 第二期納ノ内 納人何某

何月何日納

何号

一金何程 第三期納 納人何某

何月何日納

何号

一金何程

第二期納殘
納人何某

何村

一金何程 各一村毎ニ必紙ヲ次ニ換テ認ムヘシ
決シテ一紙ニ甲乙村ヲ混記シラス

何月何日納

一金何程

第一期納
納人何某

以下畧ス

外準之

一冊小計

小以金何程

一金何程

一金何程

第一期納
第二期納

金何程

金何程

金何程

金何程

總計金何程

結尾ノ冊小計ノ次ニ總計ヲ掲シ

第二号

明治何年

市街地券稅收入簿

市街地券稅ハ納メ期限前月ノ地券高ニ依リ半年分ツ、收稅ス
ルカ故ニ前後ノ納額必ラス多少ノ差違アルヘシ其納期前毎ニ
地券臺帳ヲ根據トシテ半年分ツ、登記シ後半年分ノ額確定ノ
後總額ヲ記入スヘシ

一金何程

一ヶ町地券税ノ總額ヲ撰ク以下倣之

何郡何町

一金何程

前半年分

内

何月何日納

何号

金何程

納人 何某

何月何日納

何号

金何程

同 何某

一金何程

後半年分

外準之

小以金何程

何郡何村

金内

金何程

前半年分

金何程

後半年分

總計金何程

内

金何程

前半年分

金何程

後半年分

案三号

明治何年

七月ヨリ十二月マテ

明治何年

一月ヨリ六月マテ

地券証印稅收入簿

何月何日

收入ノ順次ヲ以テ記載ス別ニ日計簿ヲ作ルニ及ハス

壹号 領收証書ト番号ヲ同フス以下之ニ徴フ

何月何日御指令 何 村

□一金何程〇―主任書記捺印 領收証書 郡長割印 以下徴之 納人 何 某

貳号 何月何日御指令 何 村

一金何程 同 何 某

小以金何程

何月何日

三号 何月何日御指令 何 村

一金何程 納人 何 某

四号 何月何日御指令 何 村

一金何程 同 何 某

小以金何程

通計金何程

二日以上通計
ヲ掲グ

外準之

何年 七月ヨリ 或ハ 何年 一月ヨリ
十二月迄 或ハ 六月マテ

合計金何程

第四号

明治何年 七月ヨリ 或ハ 一月ヨリ
十二月迄 或ハ 六月マテ

證券 印紙 界紙 稅收入簿

收入ノ順次ヲ以テ記載ス列
ニ日計簿ヲ作ルニ及ハス

墨書ノ如ク彫刻シ豫テ帳簿ヲ製シ置稅ノ都度朱書ノ体裁ニ
墨書シ日計通計半ケ年ノ合計等ハ朱ヲ以テ記入スヘシ並書式

中ノ印ハ主任ノ捺印口印ハ郡長捺印口印ハ税金受取証書ト郡長割印等ヲ示スモノナリ此他罨紙ヲ用ユル收入簿モ之ニ同シ

郡

百

印金	後金	區別	上納年	何月何日	何郡何町	何	某
	即金 或ハ後金		証書 番号	何号			
証券印紙	一枚	一錢印紙	五錢印紙	十錢印紙	廿五錢印紙	五十錢印紙	一圓紙
枚數	何枚	何枚	何枚	何枚	何枚	何枚	何枚
税金	何錢	何錢	何錢	何錢	何錢	何錢	何錢
証券紙	大判界紙	申判界紙	小判界紙				
枚數	何枚						
税金	何錢						
税金合計	何程						
印金	何程						

小計
一人區分ニ及ハス收入ノ時々記載ス一日ノ收入ノ廉以テ小計ヲ掲ク

印金	後金	區別	上納年	何月何日	何郡何町	何	某
	即金 或ハ後金		証書 番号	何号			
証券印紙	一枚	一錢印紙	五錢印紙	十錢印紙	廿五錢印紙	五十錢印紙	一圓紙
枚數	何枚	何枚	何枚	何枚	何枚	何枚	何枚
税金	何錢	何錢	何錢	何錢	何錢	何錢	何錢
証券紙	大判界紙	申判界紙	小判界紙				
枚數	何枚						
税金	何錢						
税金合計	何程						
印金	何程						

郡

百一

稅金合計	稅金	枚數	証券界紙	即金	後金	區別	証券印紙	稅金	枚數
			大判界紙				一錢印紙		
							五錢印紙		
							十錢印紙		
			中判界紙				廿五錢印紙		
							五十錢印紙		
							一圓印紙		
			小判界紙				五圓印紙		
							十圓印紙		
							計		

第五号

明治何年七月ヨリ
十二月迄

或ハ

一月ヨリ
六月マテ

訴訟用罪紙稅收入簿

稅金合計	稅金	枚數	証券印紙	即金	後金	區別	証券印紙	稅金	枚數
			大判界紙				一錢印紙		
							五錢印紙		
							十錢印紙		
			中判界紙				廿五錢印紙		
							五十錢印紙		
							一圓印紙		
			小判界紙				五圓印紙		
							十圓印紙		
							計		

即金
後金
區別

即

金

上納年
何月何日

何号

何郡何村

其

訴訟用
界紙

赭色

黄色

紅色

紫色

青色

黄綠色

橙黄色

綠色

黑色

色

計

枚數

何枚

何枚

何枚

何枚

何枚

何枚

何枚

何枚

何枚

何枚

何枚

第六號

明治何年七月ヨリ
十二月迄 或ハ
一月ヨリ
六月マテ

煙草印紙稅收入簿

稅金合計 何程①	稅金	枚數	煙草印紙	區後即	即金	上納年	何郡何村
				列金	或ハ後金	方月日	
	何十錢①	何百枚	長印紙	番證	何号	何月何日	某
	何十錢①	何百枚	五厘印紙	号書			
			一錢印紙				
			五錢印紙				
			十錢印紙				

郡

百六

一人區分ニ及ハス枚
ノ入ノ時々記載ス一日
計ヲ掲ク

稅金合計 何程①	稅金	枚數	煙草印紙	區後即	即金	上納年
				列金	或ハ後金	方月日
			長印紙	番證	何号	何月何日
			五厘印紙	号書		
			一錢印紙			
			五錢印紙			
			十錢印紙			

郡

百七

釀造稅凡半高	何月何日	何号	〔二十錢〕
釀造稅殘金	何月何日	何号	〔何程〕
合計		何	程

第八号

酒類受賣營業稅收入簿

免許鑑札下渡月日	新規明治何年何月何日	再渡全	引換全	何郡何町何番地	何	營業稅	鑑札再渡 手數料	鑑札引換 手數料
				何				
上納月日	證書番号	營業稅	手數料	手數料				

明治何年	明治何年	明治何年	明治何年何月廢業
何月何日	何月何日	何月何日	
何号	何号	何号	
〔金拾圓〕	〔金二十錢〕		金二十錢

第十号
牛馬賣買免許鑑札稅收入簿

月日	免許	明治何年	鑑札	何号	何郡何村何番地	某
	何月何日	何月何日	何号			
收稅年分	上納月日	証書番号	稅額			
明治何年分	明治何年何月何日	何号	何程①			
明治何年半年分	明治何年何月何日	何号	何程①			
明治何年何月廢業						

第十一号
五拾石積以上
船稅收入簿

五拾石積未滿船モ之ニ徴ヒ
別ニ帳簿ヲ數スヘシ

船ノ番号	船名	何	丸	何郡何村何番地	何	某
	積高	何石又ハ何噸				
事故	親規又ハ買入讓受	鑑札	下渡	費渡又ハ解船		
年月日	明治何年何月何日					
收稅年分	上納月日	証書番号	稅額			

第十三号

明治何年
銃獵稅收入簿

收入ノ順次ヲ以テ記載ス別
ニ日計簿ヲ作ルニ及ハス

何月何日

一号領收ノ証ト番号ヲ同フス以下倣之

何郡何町

一金何程

割印檢印等ハ地租金収
入簿ト同様ナルハシ

職獵

何

某

二号

何郡何町

一金何程

同

何

某

小以金何程 ① 檢印以下倣之

何月何日

三号
一金何程
四号
一金何程
小以金何程
通計金何程 二日以上通計ヲ掲ク
内 金何程
總計金何程
内 金何程
金何程
第十四号

何郡何町

職獵

何

某

何郡何町

遊獵

何

某

職獵

遊獵

職獵

遊獵

明治何年 七月ヨリ
十二月マテ 或ハ
一月ヨリ
六月マテ
車稅收入簿

收入ノ順次ヲ以記載ス列ニ
日計簿ヲ作ルニ及ハス

上納	明治何年	証書	何	何郡何町戸長
月日	何月何日	番号	号	納人
種	類	一輛二付 半々年税金	輛	何
馬車二疋立以上	一圓五十錢		何輛	何
馬車一疋立	一圓		何輛	何
荷積馬車	五十錢		以下做之	何
人力車二人乘	一圓			何
人力車一人乘	五十錢			何
稅				額

牛	車	五十錢		
荷積大七八八車	五十錢			
荷積中小車	二十五錢			
合計			□何	程①
上納	証書	番号	小計	一人區分ニ及ハス收入ノ 時々記載ス一日ノ收入ニ 夕廩以上小計ヲ掲ク
種	類	一輛二付 半々年税金	輛	數
馬車二疋立以上	壹圓五十錢			稅
馬車一疋立	壹圓			額
荷積馬車	五十錢			

種別	一輛二付 半々手税金	輛	數
馬車二疋以上	壹圓五十錢		
馬車一疋立	壹圓		
荷積馬車	五十錢		
人力車二人乘	壹圓		
人力車一人乘	五十錢		
牛車	五十錢		
荷積大七八八車	五十錢		
荷積中小車	廿五錢		
合計			

第十五号

明治何年七月ヨリ
十二月マテ

或ハ
一月ヨリ
六月マテ

版權免許料収入簿

収入ノ順次ヲ以記載ス別
ニ日計簿ヲ作ルニ及ハス

何年何月何日

第壹号

何郡何村

□一金何程④

何 某

何何版權免許料

第貳号

何郡何村

□一金何程④

何 某

何何版權免許料

小計金何程①② 一日二夕蕨以上小計ヲ掲ク
 何年何月何日
 第三号
 □一金何程①
 何何版權免許料
 通計金何程
 第十六号
 明治何年十月ヨリ
 同 何年九月マテ
 酒類行商鑑札料収入簿

何國何區何町
 何 某

収入ノ順次ヲ以記載ス列
 二日計簿ヲ作ルニ及ハス

何月何日	一	二	三	小計
何酒第何号 何 某	規 斷 一 枚	規 斷 何 枚	換引 一 枚	金何程①② ①
何酒第何号 何 某	受賣第何号 何 某	何酒第何号 何 某	何酒第何号 何 某	金何程①② ①

通計			小計	五
金何程 ①	金何程	內	金何程	金何程
	規新何 教			規新何 教
				何費第何号 何 某

部

百三十二

四				
金何程	何月何日	金何程 ①	金何程 ①	內
規新何 教		換引何 教	規新何 教	
受費第何号 何 某				

部

百三十

六	何月何日	金何程	金何程	内
		換引何	規新何	
		救	救	

第十七号

明治何年 從一月 至六月 或八 從七月 至十二月

烟草仕入鑑札料収入簿

出賣鑑札料ニ此体裁ニ倣ヒ別ニ収入簿ヲ數ス

収入ノ順次ヲ以記載ス別ニ

日計簿ヲ作ルニ及ハス

何月何日		
一	□金拾錢①	仕入鑑札何枚
二	□金何程①	仕入鑑札何枚
	何郡何村町 卸賣第何号	某
	何郡何村町 小賣第何号	何

三	□金何程①	書換 仕入鑑札何枚	何郡何村町 小賣第何号	某
四	□金何程①	再渡 仕入鑑札何枚	何郡何村町 卸賣第何号	何
小計	金何程①②			某
五	金何程①	書換 仕入鑑札何枚	何郡何村町 卸賣第何号	何
	何月何日			某

通計			
金何程 ①②			

第廿八号
明治何年七月ヨリ

同 何年六月マテ
賣藥行商鑑札料收入簿

賣藥受賣鑑料收入簿モ之レ
ニ依ヒ別ニ帳簿ヲ敷スヘシ

收入ノ順次ヲ以テ記載ス別
ニ日計簿ヲ作ルニ及ハス

	何月何日		
一	□金何程 ①	行商鑑札何枚	何郡何町 何 某
二	□金何程 ①	書換行商鑑札何枚	何郡何町 何 某

	通計	小計	六	五
何月何日	□金何程 ① ②	□金何程 ① ②	□金何程 ①	□金何程 ①
			再渡 行商鑑札何枚	行商鑑札何枚
			何郡何町 村 何 某	何郡何町 村 何 某

	通計	三		小計
何月何日	□金何程 ① ②	□金何程 ① ②	何月何日	金何程 ① ②
		再渡 行商鑑札何枚		
		何郡何町 村 何 某		

七				

第十九號

官有地未拂下代收入簿

損未拂下及並未拂下代モ同様ニシ

テ別簿ニスヘシ

何月何日上納濟之

何郡何村士族(平民)

□一金何程①

何ノ某

内

何郡何村何等官林何号字何山ノ内

一 地反別何畝步①

一 畝ニ付

金何程

此代金何程①

一 松杉何本①

一 廻リ何尺方何尺廻迄 一本ニ付 金何程

此代金何程①

一 雜木何①

一 二付

金何程

此代金何程①

明治何年何月何日御指令
 何月何日上納濟①
 何郡何村平民
 何ノ某

□一金何程①
 何郡何村禁伐株(員外官林)字何林(何山)ノ内
 一松何本① 廻何尺ノ何尺廻迄 一本二付 金何程
 此代金何程①
 一雜木何排① 一排二付 金何程
 此代金何程①

右同
 第二十號
 借地料收入簿
 土石料本文ニ同シ
 何郡何村

	字何々 何番 一田畑屋式荒 反別何程 所用何々 蕪池沼原野 拜借料 壹圓貳錢三厘 貸渡 何年何月何日 願届濟 何年何月何日 返地	何郡何村士族(平民) 借主何村 何ノ某 外何名 上半年分 五拾壹錢貳厘 下半年分 五拾壹錢壹厘 年期何年何月
十一年	上半年分收入 □金五拾壹錢貳厘① 何月何日納濟	下半年分收入 □金五拾壹錢壹厘① 何月何日納濟
十二年		
二十二年		

第二十一號

地租金収入日計簿

地租金及ヒ地券税モ此体裁ニ準シ日計簿ヲ作ルヘシ
 但市街地券税ハ前後半年分ヲ區別ス

何月何日	金何程	第一期納	何村
同	同	同	同
何月何日	金何程	第二期納	何村

何月何日	金何程	第二期納	何村
何月何日	金何程	第二期納	何村
小計	金何程	日々ノ小計へ捺印スヘシ	
小計	金何程		一郡内同名村ア ラハ何辨何村ト 記ス

	金何程	金何程	金何程	金何程
	第一期納	第二期納	第六期納	
悉皆收入済ニ至リ收入簿ノ總計ト照合ス可シ				

第二十二號

明治何年十月ヨリ

同 何年九月マテ

酒類諸稅收入日計簿

	清酒ノ部		
何月何日			

鐵札ト番号ヲ同
フス以下徴之

金何程	金何程	何年何月何日	金何程	金何程
同	釀造稅半高		引換手數料	再渡手數料
何号 何 某	何号 何 某			

			通計	小計
金何程	金何程	内	金何程	金何程
再渡手數料	營業稅			

金何程	金何程	金何程	金何程	內
釀造稅半高	引換手數料	再渡手數料	營業稅	

通計	七			
金何程	金何程	何月何日	金何程	何何程
	釀造稅殘高		釀造稅半高	引換手數料
	何号 何 某			

味淋酒ノ部				金何程
{ 都テ清酒ノ体裁 ニ同シ以下倣之 }				同残高

郡

			濁酒ノ部	

百五十九

郡

				燒酎ノ部

百五十八

		銘酒ノ部		

第二十三号

明治何年十月ヨリ
 同 何年九月マテ
 酒類請賣營業稅收入日計簿

何月何日	金何程	金何程	金何程	内
	印賣營業稅	小賣營業稅	鑑札再渡手数料	

何月何日	金何程	金何程	金何程	小計
	印賣營業稅	鑑札再渡手数料	小賣營業稅	
	何号	何号	何号	
	何	何	何	
	某	某	某	

	小計	六	五	四
內	金何程	金何程	金何程	金何程
		鑑札再渡手數料	卸賣營業稅	鑑札引換手數料
		何号 何 某	何号 何 某	何号 何 某

	通計			
內	金何程	金何程	金何程	金何程
		鑑札引換手數料	鑑札再渡手數料	卸賣營業稅

金何程	金何程	金何程	金何程	金何程
小賣營業稅	印賣營業稅	鑑札引換手数料	鑑札再渡手数料	何月何日

七

第二十四号

明治何年七月ヨリ
 十二月マテ或ハ一月ヨリ
 六月マテ
 牛馬賣買免許鑑札稅收入日計簿

	一	二	小計	
何月何日	金五拾錢	金貳拾錢	金七拾錢	何月何日
	鑑札稅	鑑札再渡手數料		
	第何号 何 某	第何号 何 某		

	三	通計		
	金何程	金何程		
	鑑札稅			
	第何号 何 某			

第二十五号

明治何年 從一月或八 至六月或十二月

烟草御賣營業稅收入日計簿

小賣營業ノ分ニ此体裁ニ倣ヒ別ニ日計簿ヲ數ス

	何月何日		
一	金何程	營業稅	何號何某

二	金何程	鑑札引換手数料	何号何某
	何月何日		
三	金何程	新規營業稅	何号何某
四	金何程	同上鑑札手数料	同人
小計	金何程		

		通計	小計	五
金何程	内	金何程	金何程	金何程
營業稅				鑑札再渡手数料
				何号 何 某

金何程	金何程	金何程	金何程	金何程
鑑札再渡手数料	新規鑑札手数料	同上營業稅	鑑札引換手数料	

第二十六号

明治何年 一月ヨリ 或ハ 七月ヨリ
六月マテ 或ハ 十二月マテ

五十石以上

船税収入日計簿

五十石未満モ之レニ倣ヒ別帳ニ數スヘシ

何月何日

一	金何程	蒸溜船	何某
二	金何程	日本船	何某

			小計	三
			金何程	金何程
				鑑札引換手数料
				何某

第二十七號

明治何年七月ヨリ

同何年六月マテ

賣藥營業稅收入日計簿

	何月何日		
一	金何程	營業稅	第何号 何某

		小計	三	二
		金何程	金何程	金何程
			引鑑札料	鑑札料
			第何号 何 某	第何号 何 某

		第廿八號	官有地水排下代	第一號
		日計簿	何月何日	何郡何村平民
		一金何程		何ノ基納

一但何村何山地木拂下代

第二号

何郡何村士族

一金何程

何ノ某納

但何村何山枯損木拂下代

第三号

右全

一金何程

何ノ某納

但何村往還並木拂下代

小計金何程也

金何程

地木拂下代

内 金何程

損木拂下代

金何程

往還並木拂下代

第廿九号

借地料取入日計簿

何月何日

第一号

何郡何村戸長

一金何程

何ノ某納

但何村舊郡倉床借地料

第二号

一金何程

右全

但何村何ノ某分官地借地料

第三号

一金何程

右全

但何村何ノ某分何石料

第四号

一金何程

右全

但何村何ノ某分何土料

小計金何程

内 金何程

金何程

官地借地料
官有土石料

第三十号

明治何年七月ヨリ

同何年六月マテ

租税及税外收入金額受拂日計簿

元之部

何号

預リ切符或ハ金籠入記ト番号
ヲ同フシ照會ニ便ス以下做之

明治何年六月ヨリ

一(金何程)①

高

預リ切符或リ金籠入記ト
郡長之ヲ割却ス以下做之

内

金何程

何年何月分

金何程

地券證印稅

金何程

何年何月分

金何程

證券印紙稅

内 金何程

印紙稅
界紙稅

金何程

何年分

金何程

銃 獵 稅

金何程

何年分

金何程

酒類受賣營業稅

金何程

何年

金何程

煙草印賣營業稅

金何程

同

金何程

煙草小賣營業稅

金何程

何年何月分

金何程

煙草印紙稅

金何程

同

金何程

訴訟用紙諸稅

金何程

損本拂下代

何年

七月何日

何号

何年前半年分

一金何程

市街地券稅

何号

何年後半年分

一金何程

車稅

何号

同

一金何程

五拾石以上船稅

何号

一金何程 現收入ノ月日ヲ以テ年度ノ分界ヲ立
カモノハ年月ヲ記載セス以下做之

証券印紙稅

内金何程

印紙稅
界紙稅

小以金何程 ①

通計金何程 ②

何月何日

何号

何年分

一金何程 味淋燒酎白酒銘酒濁酒
共一和限リ記載スヘシ

清酒釀造稅殘高

何号

何年後半年分

一金何程

牛馬賣買免許鑑札稅

何号

同

一金何程

賣藥營業稅

何号

同

一金何程

賣藥受賣
行商鑑札料

小以金何程

通計金何程

何月何日

何年何期

一金何程

地稅
租

一金何程	內金何程	印紙稅	何年何月分	印紙稅
內金何程	界紙稅	何年何月分	印紙稅	界紙稅
何号	何号	何年分	酒類行商鑑札料	
一金何程	何号	何年後半年分	烟草出賣鑑札料	
何号	何号	同	烟草仕入鑑札料	
通計金何程	何号	何年	一月何日	

何号	何年何期	地	祖
一金何程	何年後半年分	市街地券稅	
何号	何年前半年分	五十石以上船稅	
同	同	五十石未滿船稅	
同	同	烟草卸賣營業稅	
同	同	右同鑑札料	
通計金何程	何月何日		

何号 何年分 清酒醸造税半額

一金何程 珠林燒酎酒濁酒共 何年何期 地 租

何号 何年何期 地 租

二金何程 何年前半年分

一金何程 五十石以上船鑑 札井渡並引換手 數料

小以金何程

通計金何程 拂之部 確定セル後ニ登記ス可シ

何号 七月何日

一金何程 郡長檢印 以下倣之

何号 縣廳へ上納トシ 爲替差立

二金何程 主任檢印

内 何年何月分

一號 上納目錄ト番號ヲ 同フス以下倣之

金何程 主任檢印 以下倣之

上納目錄ト郡長之ヲ 証書 界紙 稅

割印ス以下倣之

内 印紙稅

金何程 界紙稅

二號 同

金何程 烟草印紙稅

三號 同

金何程 訴訟用界紙諸稅

四號 何年分 銃 獵 稅

金何程

五號

金何程 味淋焼酎白酒銘酒酒類
受賣共一和限リ記載スヘシ

内 金何程 再渡

内 金何程 引換

何月何日

一金何程

内

六号

金何程

七号

金何程

内 金何程 印紙税

内 金何程

界紙税

同

清酒造見評鑑札再
渡並引換手数料

同

同

同

縣廳へ上納トシ
現金差立

何年何月分

地券証印税

何年何月分

証券印紙税

何年何月分

証券界紙税

八号

金何程

九号

金何程

十号

金何程

郡長檢印以下做之

通計金何程

何月何日

一金何程

内

十一号

金何程 味淋焼酎白酒銘酒酒類
共一和限リ記載スヘシ

十二号

同

煙草印紙税

何年分

酒類行商鑑札料

同

酒類受賣營業税

縣廳へ上納トシ
テ爲替差立

何年分

清酒營業税

何年分

金何程

縣 稅

通計金何程

何年

一月何日

一金何程

縣廳へ上納トシ
テ現金差立

内

十三号

何年後半年分

金何程

市街地 券 稅

十四号

何年何期

金何程

地 稅

通計金何程

金對差引殘之部

何年

金七月何日

一金何程

地 稅

何月何日

一金何程

何月何日

一金何程

第三十一号

明治何年七月ヨリ

同 何年六月マテ

租稅及稅外收入金額受拂積算簿

何年

受拂日計簿ヲ根據トシテ登記シ各種ノ收
入簿及收入日計簿ニ照シテ精算ス可シ

七月何日調

明治何年六月ヨリ

一金何程

郡長 檢印以下做之
主任 但納譯ノ庶モ同シ

越

高

七月何日ヨリ
何日マテ